

平成 28 年度 事業報告

目次

1. はじめに.....	1
2. 法人の沿革.....	1
3. 建学の精神.....	2
4. 法人の概要.....	2
(1) 設置する学校.....	2
(2) 役員.....	2
(3) 年度内における役員人数などの増減.....	3
(4) 規程類の整備状況.....	3
(5) 理事会で決定した重要事項.....	3
5. 京都医療科学大学の概要.....	4
5.1 京都医療科学大学 中長期ビジョン.....	4
5.2 概要.....	6
(1) 学長.....	6
(2) 平成 29 年度入学試験実施状況.....	6
(3) 学生数などの状況.....	6
(4) 卒業生数及び国家試験合格者数.....	6
(5) 卒業生就職状況.....	7
(6) 教職員の増減.....	7
(7) 教学活動.....	8
(8) 学生支援活動.....	10
(9) 学生生活.....	10
(10) 奨学金給付/貸与状況・成績優秀者表彰.....	11
(11) 在学生の状況.....	12
(12) 学費・納入金.....	13
6. 研究活動.....	14
(1) 科学研究費補助金について.....	14
(2) 受託研究.....	15

(3) 共同研究.....	15
(4) 学生の学会発表.....	15
7. 寄付金などの状況.....	15
8. 事業計画実施状況(主なもの).....	16
(1) 教育用機材の整備.....	16
(2) 建物設備改修.....	16
(3) 主な学生支援環境整備.....	16
(4) 教学事項.....	16
(5) 研究体制の整備.....	16
(6) 国際交流.....	17
(7) 地域連携活動.....	17
(8) 学生募集活動.....	17
(9) 職員能力向上.....	18
9. 公職就任状況.....	18
10. 財務の状況.....	19
(1) 財産の状況.....	19
(2) 計算書類.....	19
(3) 財務比率の推移.....	20
11. 学年暦と実施状況.....	22
12. 教員研究業績.....	24
(1) 原著論文.....	24
(2) 著書・報告集など.....	25
(3) 国際会議発表.....	27
(4) 国内会議発表.....	28
(5) 講演.....	28
(6) その他.....	30

※平成 28 年度資金収支ならびに消費収支計算書、貸借対照表を巻末に掲載する。

1. はじめに

本学園は、昭和2年の「島津レントゲン技術講習所」の設立以来、一貫して変わらぬ建学の精神「品性を陶冶(とうや)し有為(ゆうい)の技術者を養成するを以て目的とす」のもと、時代の要求に沿う高度な技術を修得した診療放射線技師を輩出してきた。島津学園創設80周年の記念すべき年に設置した京都医療科学大学は、基本理念を「医療科学に関する高度の知識及び科学技術について教授・研究するとともに、品性を陶冶し、国民の保健医療の向上に寄与できる有為の医療専門職の人材を育成する」と定め、建学の精神の一層の高揚を図り、さらなる教育研究の質の向上を目指す諸活動を行っている。

平成25年度には大学機関別認証評価を受審し適合認定(日本高等教育評価機構)を得ており、大学の礎が整った証と受け止めている。平成26年度はその礎の上に将来へ向けた取り組みとして、平成25年度に定めた中長期ビジョンのひとつである「学びやすく自修意欲がわく学内環境の整備」に向け、新校舎建築を含む校舎整備を創立90周年事業として行うことの大綱を決定した。18歳人口の減少は今後も続くものの、歴史と伝統を絶やさず、建学の精神を具現する卒業生の輩出にもつながる事業と位置付けている。平成27年度は大綱に基づき、新棟建築に着手し、平成29年3月に竣工できた。平成28年度の事業の概要を以下の通り報告する。

2. 法人の沿革

昭和2年9月	島津レントゲン技術講習所創立(各種学校) 修業期間 6ヵ月 入学定員 20名
昭和6年10月	修業期間を9ヵ月に延長 入学定員を25名に増員
昭和10年2月	校名を「レントゲン技術専修学校」と改称 修学期間を1年に延長 入学定員を30名に増員
昭和21年4月	入学定員を50名に増員
昭和27年4月	修学期間を2年に延長 総定員を100名に増員
昭和44年4月	修学期間を3年に延長 総定員を150名に増員
昭和45年4月	校名を「京都放射線技術専門学校」と改称
昭和52年11月	学校法人「京都放射線学園」設立 各種学校を専修学校に変更
昭和58年4月	校名を「京都医療技術専門学校」と改称 法人名称を「京都島津医療技術学園」と改称
昭和62年2月	短期大学設立準備室を開設
昭和63年12月	「京都医療技術短期大学」の設置認可 京都府知事所轄から文部大臣所轄に組織変更認可
平成元年4月	「京都医療技術短期大学」開学
平成3年8月	「京都医療技術専門学校」を廃止 法人名称を「島津学園」と改称
平成17年4月	四年制大学開設準備室を設置
平成18年4月	「京都医療科学大学」設置認可申請
平成18年11月	「京都医療科学大学」設置認可
平成19年4月	「京都医療科学大学」開学
平成23年10月	「京都医療技術短期大学」廃止

3. 建学の精神

本学の源流は1927年(昭和2年)にわが国最初のレントゲン技師教育施設として開設された、「島津レントゲン技術講習所」に遡る。当時はレントゲン博士によるエックス線の発見から32年目に当たるが、わが国での放射線医学は実に未熟な時代であった。しかし、この頃から診療用エックス線装置の開発と改良によって「レントゲンなくして医療なし」という言葉で裏付けされたように、全国各地の医療機関にエックス線装置の設置が急速に広がっていった。しかし、エックス線を扱う専門的知識と技術を有する技術者は極めて少なく、エックス線装置の需要増加には到底対応できるものではなかった。そこで、医学界からの強い要望を受け、エックス線取扱技術者の養成を急速に進める必要があった。

このような時代背景を受け、1927年、当時の島津製作所社長であった島津源蔵は、私立学校令に基づいた京都府認可による「島津レントゲン技術講習所」を設立した。この時、島津源蔵は建学の精神を次のように述べている。「本所はレントゲン学に関する技術を教授するとともに、品性を陶冶し有為の技術者を養成するを以て目的とす」。

この建学の精神を受けて、島津学園の設置する学校・大学の建学の精神は「品性を陶冶(とうや)し有為(ゆうい)の技術者を養成するを以て目的とする」と一貫して定められ、今日においても受け継がれている。この建学の精神を背景に、京都医療科学大学では、この流れを確実に受け止め、さらに飛躍することを期して、「医療科学に関する高度の知識及び科学技術について教授・研究するとともに、品性を陶冶し、国民の保健医療の向上に寄与できる有為の医療専門職の人材を育成する」を基本理念として定めている。

4. 法人の概要

(1) 設置する学校

設置する学校	学部	学科	修学年限	入学定員	収容定員
京都医療科学大学 (平成19年4月開学)	医療科学部	放射線技術学科	4年	80名	320名

(2) 役員

理事		監事
理事長	中本 晃	大川 雅司
常務理事	鈴木 英文	藤井 浩之
学長	遠藤 啓吾	
	吉川 敏一	
	山田 恵	
	中原 俊隆	
	富樫かおり	
	上田 輝久	

(3) 年度内における役員人数などの増減

	理事（人）	監事（人）	評議員（人）
平成 28 年 4 月 1 日	8	2	17
平成 29 年 3 月 31 日	8	2	17
増減(△減)	0	0	0

(4) 規程類の整備状況

- 1) 新規制定(主なもの)
 - ・ 教員評価規程
 - ・ 教員再雇用規程
 - ・ 島津奨学金制度に関する規程
 - ・ 島津奨学金運用細則
 - ・ 共同研究課題に関する個人研究費の扱いに関する件（内規）
 - ・ 科学研究費補助金など間接経費取扱いに関する規程（内規）
- 2) 改訂した規程(主なもの)
 - ・ 寄附行為
 - ・ 特別任用教員規程
 - ・ 学生の表彰に関する規程
 - ・ 職員給与規程細則
 - ・ 入試手当（内規）
 - ・ 業務支援学生謝礼（内規）
 - ・ 学外支援者に支払う講演料・謝金などについて（内規）
 - ・ 出張における旅費規程および職員給与規定の補則（内規）
- 3) 廃止した規程
 - ・ 京都医療科学大学奨学金給付に関する規程

(5) 理事会で決定した重要事項

- ・ 平成 27 年度事業報告
- ・ 平成 27 年度収支決算
- ・ 平成 27 年度財産目録
- ・ 平成 28 年度第 1 次補正予算
- ・ 平成 28 年度第 2 次補正予算
- ・ 平成 29 年度事業計画
- ・ 平成 29 年度当初予算
- ・ 京都医療科学大学 寄附行為の改訂
- ・ 理事・評議員の選任
- ・ 3 つのポリシーの制定

5. 京都医療科学大学の概要

5.1 京都医療科学大学 中長期ビジョン

建学の精神： 品性を陶冶し有為の技術者を育成する

基本理念：「医療科学に関する高度の知識及び科学技術について教授・研究するとともに、品性を陶冶し、国民の保健医療の向上に寄与できる有為の医療専門職の人材を育成する」

中長期ビジョンの基本方針

- 1) 放射線技術学科の深耕、内容の充実を図る
- 2) 医療専門職にふさわしい学士力の醸成と、品性の確保を目指す
- 3) 研究環境を充実させる
- 4) 法人・教学の健全な管理運営を維持する

目標

基本方針に則り、平成 29 年度において達成する目標を次のように定める。

- 1) 入学したくなる教育体制と修学支援体制が作られている
- 2) 伝統と実績に基づく放射線技師教育拠点となっている
- 3) 学びやすく、自修意欲がわく学内環境が整備されている
- 4) 地域に評価される社会貢献活動を行っている
- 5) 社会に評価される卒業生を輩出している
- 6) 国際感覚が醸成されている
- 7) 教育研究設備が充実している
- 8) 組織化された FD、SD 活動が定常化している

3つのポリシー

入学者受入方針（アドミッションポリシー）

京都医療科学大学では、建学の精神に沿って次のような人物を求めている。

- 1) 医療科学における高度先端知識の修得に意欲を持つ人物
- 2) 常に問題意識を持ち、課題解決に向けて思考し、理解しようという意欲を持つ人物
- 3) 多種多様な医療の職場環境において、常に明るく、協調性と積極性に富み、柔軟に対応できる素養のある人物
- 4) 診療放射線技師として、将来、社会貢献したいという意欲を持つ人物

求める能力

- 1) 基礎的な数学能力
- 2) 基礎的な国語能力
- 3) 基礎的な英語能力

教育課程方針（カリキュラムポリシー）

京都医療科学大学では、ディプロマポリシーに要求される能力を修得するため、教養教育科目、専門基礎科目、専門科目、総合科目に区分し、以下の方針でカリキュラムを編成する。

- 1) 教養教育科目では、社会における医療人としての幅広い人間性を形成するため、高等学校で学んだ基礎知識をさらに深める。また、科学的思考の基盤となる数学や物理学、生物学等を初年次に学び、科学技術の進展等に対応し得る統合された知の基盤を獲得するための科学的思考を養い、専門基礎科目への導入をはかる。さらに、生活の基盤及び人間に対する理解を深めるための科目を配置し、グローバル社会でチーム医療の一員として活躍するためのコミュニケーション能力を養う科目等を配置する。
- 2) 専門基礎科目は、専門的知識や技術を学修するための基礎となる科目群であり、思考力、判断力を養い、進歩の著しい放射線技術学の実践応用に対応できる基礎知識を修得するため、人体の構造と機能及び疾病の成り立ち及び理工学的基礎並びに放射線の科学及び技術を学ぶ科目等を配置する。
- 3) 専門科目では、実践を支える専門的知識・技術を確実に修得する科目として、診療画像技術学、核医学検査技術学、放射線治療技術学、医用画像情報学、放射線安全管理学、医療安全管理学等の科目群を配置する。さらに、学内の最新医療機器を用いた実験実習科目では、進歩の著しい放射線技術学分野の知識を確実にし、発展させ、学生自らが探求し、応用する能力を養う。
- 4) 総合科目では、これまでの学修の集大成として総合研究及び総合演習を実施する。総合研究では、学生の主体的な研究を通して、研究テーマの決定、問題解決能力、研究計画の立案能力、論文作成能力を体得する。総合演習では、専門基礎科目、専門科目で学修した内容について、知識・技術を総合的に整理して臨床現場で迅速に対応できる応用能力を身につける。
また、学外での臨床実習を通して、臨床現場で役立つ診療放射線技師としての能力を養う。

学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

京都医療科学大学の建学の精神により、以下のような能力を身につけ、かつ本学の学則に定める卒業に必要なすべての授業科目の単位を修得した者について、卒業を認定し学位を授与する。

- 1) 品性を陶冶し、チーム医療の一員としてコミュニケーション能力と幅広い一般教養を兼ね備えている。

- 2) 医療技術に関する専門的知識 及び 基礎となる知識を十分に修得している。
- 3) 思考力、理解力を有し日々進歩する技術に自ら対応できる能力を備えている。
- 4) 医療技術で地域社会・グローバル社会に貢献するとともに、国民の保健医療の向上に寄与し、人類の健康への願いを実現する強い意欲を持っている。

5.2 概要

(1) 学長

遠藤 啓吾 (平成 23 年 4 月 1 日 就任)

(2) 平成 29 年度入学試験実施状況

志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	実質倍率 (受験者数/合格者数)
311 名	302 名	114 名	87 名	2.6 倍

(3) 学生数などの状況

平成 28 年度学生数 平成 28 年 5 月 1 日現在 単位： 人

学年	男子	女子	計
1 年	61	34	95
2 年	66	33	99
3 年	58	34	92
4 年	73	23	96
合計	258	124	382

(4) 卒業生数及び国家試験合格者数

28 年度卒業生数	国家試験受験者数	国家試験合格者数	国試合格者のうち就職 (進路) 決定者 (平成 29 年 5 月 1 日現在)
72 名 (男子 52 名、女子 20 名)	64 名 (男子 46 名、女子 18 名)	64 名 (男子 46 名、女子 18 名)	59 名 (男 41 名、女 18 名)

(5) 卒業生就職状況

単位：人

進学者数	就職者数								その他
	国公大 付属	私立大 付属	国公立 病院	公的 施設	検診系	私立 病院	企業 附属	一般 企業	
0	2	4	14	9	6	21	3	0	0

(6) 教職員の増減

単位：人

	学長	教授	准教授	講師	助教	非常勤 講師	事務職員 (非正規職員含み、 派遣は除く)
28年4月1日	1	14	2	4	1	19	16
29年3月31日	1	14	2	4	1	21	16
増減 (△減)	0	0	0	0	0	2	0

(7) 教学活動

1) 教育実施状況

平成 23、24、25、26 年度入学者

授業科目の区分		開講科目 単位数	卒業に必要な履修単位数		
			必修	選択	計
教養 教育科目	科学的思考の基盤	8	6	-	16
	人間と生活	20	4	6	
	外国語	10	3	3	6
専門 基礎科目	人体の構造と機能および 疾病の成り立ち	17	17	4	99
	保健医療福祉における 理工学的基礎並びに放射 線の科学および技術	23	18		
専門 科目	診療画像技術学	26	24		
	核医学検査技術学	7	6		
	放射線治療技術学	7	6		
	医用画像情報学	8	7		
	放射線安全管理学	8	7		
	臨床実習	10	10		
総合科目		6	6	-	6
合 計		150	127 (必修114、選択13)		

平成 27 年度入学者

授業科目の区分		開講科目 単位数	卒業に必要な履修単位数		
			必修	選択	計
教養 教育科目	科学的思考の基盤	8	6	-	16
	人間と生活	22	4	6	
	外国語	11	3	3	6
専門 基礎科目	人体の構造と機能および 疾病の成り立ち	18	17	4	99
	保健医療福祉における 理工学的基礎並びに放射 線の科学および技術	23	18		
専門 科目	診療画像技術学	26	24		
	核医学検査技術学	7	6		
	放射線治療技術学	7	6		
	医用画像情報学	8	7		
	放射線安全管理学	8	7		
	臨床実習	10	10		
総合科目		6	6	-	6
合 計		154	127 (必修114、選択13)		

平成 28 年度以降入学者

授業科目の区分		開講科目 単位数	卒業に必要な履修単位数		
			必修	選択	計
教養教育科目	科学的思考の基盤	7	5	-	10
	人間と生活	11	2	3	
	外国語	11	3	3	6
専門基礎科目	人体の構造と機能および疾病の成り立ち	20	19	5	103
	保健医療福祉における理工学的基礎並びに放射線の科学および技術	21	20		
専門科目	診療画像技術学	25	22		
	核医学検査技術学	7	6		
	放射線治療技術学	7	6		
	医用画像情報学	9	8		
	放射線安全管理学	6	5		
	医療安全管理学	2	2		
	臨床実習	10	10		
総合科目		8	8	-	8
合 計		144	127 (必修116、選択11)		

2) 臨床実習(2年次)

2月20日～3月3日に、4)項 臨床実習受入施設にて実施

3) 臨床実習(4年次)

6月6日～7月30日に、4)項 臨床実習受入施設にて実施

4) 臨床実習受入施設

① 臨床実習受入れ施設名

施設名
京都大学医学部附属病院
京都府立医科大学附属病院
滋賀医科大学医学部附属病院
(地方独立行政法人) 京都市立病院
(独立行政法人) 国立病院機構京都医療センター
京都第一赤十字病院
京都第二赤十字病院
(社会福祉法人) 京都桂病院
三菱京都病院
(医療法人) 宇治徳洲会病院

② 臨床実習科目

診療画像技術学臨床実習 I・II、核医学検査技術学臨床実習、
放射線治療技術学臨床実習

5) 臨床教授など 選任状況

単位： 人

	臨床教授	臨床准教授	臨床講師	計
新任	2	3	9	14
再任	8	11	22	41
計	10	14	31	55

(8) 学生支援活動

新入学生オリエンテーションの実施	4月
交通安全講習会、防犯講習会	4月
年金保険制度について説明会	4月
禁煙講習会、薬物乱用防止講習会	4月
消費者教育講座	4月
日本学生支援機構奨学金説明会	4月
ホームルームの開催	適宜開催
国民年金学生納付特例申請代行業務利用者	1名

(9) 学生生活

- 1) 入学式：4月2日（土）に挙行
- 2) 課外活動：13クラブ、1同好会、生による自主活動を実施
- 3) 学長杯スポーツ大会：4月21日に開催。4月22日入生歓迎バーベキュー大会を実施
- 4) 総合研究発表会：4月5日開催、29テーマの発表
- 5) 研修旅行：4月14～16日 第73回日本放射線技術学会総会学術大会見学等
- 6) 学園祭(大瑠璃祭)：10月22日に開催
- 7) クリスマス会：12月22日に開催
- 8) 卒業式：平成29年3月11日（土）に挙行

(10) 奨学金給付/貸与状況・成績優秀者表彰

1) 京都医療科学大学奨学金給付状況：応募者 41 名

給付額	人数
40 万円	3 名
20 万円	2 名
15 万円	3 名
10 万円	7 名
合計 275 万円	15 名

2) 日本学生支援機構奨学生数（平成 28 年 10 月現在）

第一種(無利子貸与)	第二種(有利子貸与)	合計
70 名	143 名	213 名

3) その他奨学金

主催団体名	種類	利用者
公益財団法人 交通遺児育英会	貸与	1 名
財団法人本願寺派教学助成財団	給付	1 名

4) 成績優秀者・栄誉貢献者表彰

- ・ 1、2、3 年次成績優秀者表彰
1 年生 4 名、2 年生・3 年生各 3 名（合計 10 名）に表彰状、副賞授与 副賞：金 2 万円
- ・ 卒業時成績優秀者（4 年生）表彰
6 名に表彰状、副賞授与 副賞：金 2 万円（総合 GPA 成績優秀者、総合試験成績優秀者）
5 名に表彰状、副賞授与 副賞：金 2 万円（皆学成績優秀者）

5) 学長表彰

- ・ 卒業研究ポスター優秀賞表彰
4 テーマ発表者に 表彰状、副賞授与 副賞：図書券（1 千円）

(11) 在学生の状況

平成 29 年 3 月 31 日現在（進級判定及び入学許可後） 単位：人

入学年度	入学定員	入学者数	在学者数															卒業者			退学者			
			1年			2年			3年			4年			小計			累計			累計			
			男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
21年度	80	93	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	43	26	69	18	6	24
22年度	80	89	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	2	0	2	45	29	74	11	2	13	
23年度	80	95	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	6	6	0	6	54	26	80	7	2	9	
24年度	80	90	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	3	0	3	41	37	78	4	5	9	
25年度	80	90	0	0	0	0	0	0	3	0	3	17	5	22	20	5	25	41	14	55	5	5	10	
26年度	80	91	0	0	0	0	0	0	10	0	10	42	31	73	52	31	83	/	/	/	5	3	8	
27年度	80	94	0	0	0	6	0	6	50	31	81	/	/	/	56	31	87	/	/	/	4	3	7	
28年度	80	91	0	0	0	57	33	90	/	/	/	/	/	/	57	33	90	/	/	/	0	1	1	
29年度	80	87	60	27	87	/	/	/	/	/	/	/	/	/	60	27	87	/	/	/	/	/	/	
合計（入学許可者を含む在 student 数）															256	127	383							

退学理由（平成 28 年度）

就学意欲の低下	2
他の教育機関への入学・転学	2
就職	1
家庭の事情	0
学力不足	6
学生個人の心身に関する事情	1
その他	2
計	14人

(12) 学費・納入金

学費

学費	1年次		2年次以降	
	入学時	後期	前期	後期
入学金	350,000	—	—	—
授業料	400,000	400,000	400,000	400,000
施設設備費	300,000	—	300,000	—
実験実習料	175,000	175,000	175,000	175,000
計	1,225,000	575,000	875,000	575,000
総合計（年間）	1,800,000		1,450,000	

その他

その他委託徴収費	1年次		2年次以降	
	入学時	後期	前期	後期
学生会費	5,000	—	5,000	—
学友会費	32,500	—	2,500	—
保護者会費（4年間）	40,000	—	—	—
学生総合保険料（4年間）	24,010	—	—	—
計	101,510	—	7,500	—

6. 研究活動

(1) 科学研究費補助金について

1) 平成 28 年度 4 月 新規採択件数 3 件 [基盤(C) 3 件]

2) 平成 28 年度 申請件数 11 件 [基盤(B) 1 件、基盤(C) 9 件、若手研究 (B) 1 件]

直接経費

単位:千円

研究課題名	区分	代表研究者	26 年	27 年	28 年	合 計 (総額)
移動用リフトにおける筋緊張緩和効果の検証と評価指標の開発	挑戦的萌芽研究	鈴木 和代	398			398
マンガで伝える放射線影響	基盤(C)	大野 和子	300			300
医療のプロを育てる ESP 教育のために一ジャンル分析に基づく語彙リストの開発と応用	基盤(C)	藤枝 美穂	650			650
移動用リフトにおける筋緊張緩和効果の検証と評価指標の開発	挑戦的萌芽研究	鈴木 和代	398			398
3 次元照射方法の最適化に向けた治療機器の干渉検出シミュレータに関する研究	基盤(C)	澤田 晃	700			700
患者被曝情報と検査内容の包括的連携を実現する医療情報システムの開発と活用	若手(A)	石垣 陸太	5,200	1,700		6,900
高分解能および高感度を実現する HybridSPECT 画像再構成法に関する研究	若手(B)	松本 圭一	700	900		1,600
医療系大学における ESP 導入期の専門語彙テストの開発と妥当性の検証	基盤(C)	藤枝 美穂		750		750
アルファ線を利用したがん治療	挑戦的萌芽研究	遠藤 啓吾	1,100	1,000		2,100
超小型 X 線管用電子源に関する基礎研究	挑戦的萌芽研究	林 茂樹	1,000	1,000	800	2,800
医療被ばく情報の提供と受診者の意識に関する検討とその応用	若手(B)	富高 智成	1,700	600	400	2,700
電子手帳を用いた卒後放射線教育	基盤(C)	大野 和子		600	2,100	2,700
装置駆動による動的な回転照射に対する物理干渉を含めた照射軌道の自動決定法の開発	基盤(C)	澤田 晃		1,400	1,300	2,700
医療被ばくによる国民線量の評価、最適化とその健康影響に関する研究	基盤(B)	遠藤 啓吾			5,100	5,100
SPECT・PETにおける普遍的かつ高精度な雑音除去法に関する研究	若手(B)	松本 圭一			1,500	1,500
生体肝移植後の脈管吻合部狭窄難治症例に対する生体吸収性ステントの臨床応用	基盤(C)	柴田 登志也			1,500	1,500
合 計 《直接経費》			11,748	7,950	12,700	32,796

(2) 受託研究

環境省：平成 28 年度原子力災害影響調査等事業（放射線の健康影響に係る研究調査事業）
 イーラーニング（e-learning）を活用した、福島県、日本、アジアにおける包括的な
 放射線教育システムの確立

(3) 共同研究

- 1) 民間企業との共同研究 1 件
- 2) 他大学との共同研究 1 件

(4) 学生の学会発表

学会名	日程	発表学生氏名	発表演題	指導教員
京都府放射線技師会 第 562 回研修会	平成 28 年 8 月 4 日 京都アスニー	安藤光佑、佐野恵莉、春本匠太、本谷崇之	液晶モニタ表示における人の色差弁別能について—等輝度カラーパレットの作成と評価—	森 正人
		岸本怜美・坂詰莉奈	電離空洞を球形とした線量計の評価	赤澤博之

7. 寄付金などの状況

寄附の状況

寄附の種類	金額、物件など	寄贈者
特別寄付金	11,169,000 円	個人 357 名様
現物の寄附	図書 323 冊	個人 12 名様
	iPad Pro	教員
	デスクトップパソコン	教員
	3D ホブマンファントム	教員
	超短焦点プロジェクター	教員
	シュレッダー	教員
	デジタル複合機	保護者会

8. 事業計画実施状況(主なもの)

(1) 教育用機材の整備

- 1) US-6 乳房超音波診断ファントム
- 2) ドラフトチャンバー
- 3) アルミブロック恒温槽
- 4) 侵襲的検査と非侵襲的検査の病変付き人体模型

(2) 建物設備改修

- 1) 新棟建築
- 2) 1号館改修に着手

(3) 主な学生支援環境整備

- 1) 京都医療科学大学 給付型 奨学金 予算額 3,300 千円
- 2) 国際交流助成 予算額 1,500 千円
- 3) 学生相談体制の充実

(4) 教学事項

- 1) 直行卒業率の向上
- 2) 国試合格率の向上
- 3) 就職率 100%の維持
- 4) 改訂カリキュラムの実施と検証
- 5) 科研費等外部資金の獲得
- 6) 私立大学等改革総合支援事業の取り組み
- 7) 3つのポリシー整備
- 8) 教員評価の実施
- 9) 授業改善活動
- 10) SD 活動の推進

(5) 研究体制の整備

個人研究費実績	390,241 円/1 名
共同研究費実績	2,000,000 円/年

(6) 国際交流

- 1) 元培醫事科技大学 (Yuan pei University) 国際交流サマースクール開催
日程：平成 28 年 8 月 14 日(日)～8 月 20 日(土)
参加者：教員 1 名、学生 6 名
- 2) ベトナム海外研修
日程：平成 28 年 8 月 17 日(水)～8 月 26 日(金)
参加者：教員 2 名、学生 3 名
- 3) 中国 山東省 山東医学高等専科学校及び、山東省医学影像学研究所との交流
講師派遣：山東医学高等専科学校 山東島津放射技術教育講座
平成 28 年 9 月 3 日(土)～9 月 11 日(日) 担当：遠山先生

(7) 地域連携活動

- 1) 亀岡市教育員会主催 地域ふれあいサイエンスフェスタ 2016 平成 28 年 11 月 26 日(土)
「からだのパズルをくみたてよう」 参加者 (親子 97 組)
- 2) 平成 28 年度 南船中教研理科研究部研修会「放射線の正しい理解と授業実践交流会」
平成 28 年 8 月 3 日(水) 講義テーマ「放射線医学教育について 一放射線画像の基礎知識一」
- 3) 美山中学校 放射線についての講義及び学内見学 平成 28 年 10 月 17 日(月)
講義「放射線についてお話しします」参加者 92 名(引率教員 15 名を含む)

(8) 学生募集活動

- 1) 入学試験
推薦入試(医療従事者推薦含む)、社会人入試、一般入試(前期)、一般入試(後期)を実施した。
推薦入試(医療従事者推薦含む)、社会人入試 平成 28 年 11 月 12 日(土)
一般入試(前期) 平成 29 年 2 月 4 日(土)
一般入試(後期) 平成 29 年 3 月 4 日(土)
- 2) ホームページの改善
- 3) オープンキャンパスの開催
5 月 15(日)、6 月 19 日(日)、7 月 17 日(日)、8 月 20 日(土)、9 月 24 日(土)、10 月 22 日(土)

(9) 職員能力向上

研修名称	開催日	参加者数	主催
人事評価ツールの紹介	5月16日	1	日本能率協会
人事評価セミナー	8月26日	1	日本経営協会
キャリアデザイン	9月1日	1	大学コンソーシアム京都
キャンパスにおけるハラスメント防止のために	9月5日	28	古家野晶子弁護士
職員の専門性を考える	10月23日	1	大学コンソーシアム京都

9. 公職就任状況

氏名	職位	職名	任期
遠藤啓吾	学長	内閣官房政策調査員 原子力災害専門家グループ員	平成23年4月1日 ～現在
		日本学会協議連携会員	平成23年10月3日 ～現在
		独立行政法人医薬品医療機器総合機構 専門委員	平成22年4月1日 ～現在
		滋賀県原子力防災専門会議委員	平成26年5月 ～現在
		南丹市防災会議委員	平成24年12月27日 ～現在
		国立研究開発法人国立がん研究センター研究開発運営委員	平成26年2月1日 ～平成29年3月31日
大野和子	教授	京都府 京都府食の安心・安全審議会専門委員	平成27年10月3日 ～29年10月2日
		京都市防災会議 原子力部会委員	平成23年～現在
		公益財団法人日本アイソトープ協会 医学・薬学部会常任委員	平成28年4月1日 ～平成30年3月31日
		文部科学省 国立研究開発法人審議会 臨時委員	平成27年4月10日 ～平成29年4月9日

10. 財務の状況

(1) 財産の状況

平成 28 年度財産の状況を次に示す。

基本財産			
土地	19,582m ²		449,530 千円
建物	6179.04m ²		807,726 千円
構築物	校門など	30 点	26,405 千円
図書	18,940 冊	94 種	105,209 千円
建設仮勘定	1 点		631,018 千円
教具・校具	4,994 点		370,706 千円
その他の備品	577 点		7,917 千円
電話加入権など	7 回線		446 千円
運用財産			
	現金・預金		1,055,376 千円
	退職給与引当特定預金		61,652 千円
	未収入金		15,816 千円
	前払金		3,585 千円
	研修旅行預り金		1,540 千円
	その他		60 千円
負債			
固定負債	退職給与引当金		61,652 千円
流動負債	前受金など		286,960 千円

(2) 計算書類

平成 28 年度資金収支ならびに事業活動収支計算書、貸借対照表を巻末に掲載する。

(3) 財務比率の推移

5カ年連続財務比率表を下記に掲載する。

(学) 島津学園 財務比率推移

[消費収支率]

単位 %

分類	比率	算式 (×100)	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	25年度 全国平均*1	自己評 価*2
経営状態 はどうか	帰属収支 差額比率	帰属収入－消費支出	21.4	17.0	14.33	5.85	10.16	-1.00	○
		帰 属 収 入							
収入構成 はどうな っている か	学生生徒 等納付金 比率	学生生徒等納付金	78.8	83.4	86.27	84.84	79.10	59.10	～
		帰 属 収 入							
	寄付金比 率	寄 付 金	0.73	1.30	1.21	1.15	7.39	9.40	△
		帰 属 収 入							
	補助金比 率	補 助 金	17.3	9.29	8.44	7.70	8.89	12.70	△
		帰 属 収 入							
支出構成 は適切で あるか	人件費比 率	人 件 費	47.2	48.9	48.81	50.82	49.50	56.40	○
		帰 属 収 入							
	教育研究 経費比率	教育研究経費	22.4	22.3	26.73	30.02	29.56	30.80	～
		帰 属 収 入							
	管理経費 支出	管 理 経 費	9.02	9.33	9.93	9.98	10.78	12.50	○
		帰 属 収 入							
	借入金等 利息比率	借入金等利息	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	○
帰 属 収 入									
基本金組 入率	基本金組入額	5.62	0.00	6.07	6.60	0.00	10.30	～	
	帰 属 収 入								
減価償却 費比率	減価償却額	14.1	12.8	14.47	13.24	13.40	12.90	～	
	消 費 支 出								
収入と支 出のバラ ンスはと れている か	人件費依 存率	人件費	59.9	58.6	56.57	59.91	62.58	95.40	○
		学生生徒等納付金							
	消費収支 比率	消費支出	83.3	83.1	91.20	100.80	89.84	112.50	○
		消費収入							

[貸借対照表比率]

単位 %

分類	比率	算式(×100)	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	25年度 全国平均*1	自己評価*2
自己資金は充実されているか	自己資金構成比率	自己資金	90.1	89.2	91.24	90.59	90.14	65.70	○
		総資金							
	消費収支差額構成比率	消費収支差額	1.60	5.55	7.15	6.86	-11.10	-45.30	○
		総資金							
	基本金比率	基本金	100	100	100.00	99.98	100.00	98.90	○
		基本金要組入額							
長期資金で固定資産は賄われているか	固定比率	固定資産	65.5	62.0	58.86	56.39	77.18	130.70	○
		自己資金							
	固定長期適合率	固定資産	64.1	60.7	57.68	55.27	75.71	91.60	○
		自己資金+固定負債							
資産構成はどうなっているか	固定資産構成比率	固定資産	59.0	55.3	53.70	51.09	69.57	85.90	○
		総資産							
	流動資産構成比率	流動資産	41.0	44.7	46.30	48.91	30.43	14.10	○
		総資産							
	減価償却比率	減価償却累計額	42.9	43.8	48.21	48.05	47.97	48.40	～
		減価償却資産取得価額							
負債に備える資産が蓄積されているか	流動比率	流動資産	514	502	671.77	646.17	375.08	224.60	○
		流動負債							
	前受金保有率	現金預金	535	571	731.62	754.31	657.05	391.20	○
		前受金							
	退職給与引当預金率	退職給与引当特定預金	100	100	100.00	100.00	100.00	50.80	○
		退職給与引当金							
負債の割合はどうか	固定負債構成比率	固定負債	1.96	1.89	1.87	1.84	1.74	28.00	○
		総資金*3							
	流動負債構成比率	流動負債	7.98	8.91	6.89	7.57	8.11	6.30	～
		総資金*3							
	総負債比率	総負債	9.94	10.8	8.76	9.41	9.86	34.30	○
		総資産							
	負債比率	総負債	11.0	12.1	9.60	10.39	10.93	52.20	○
		自己資金*3							

*1 全国平均：

日本私立学校振興・共済事業団発行「今日の私学財政平成26年度版」に記載するところの小規模(～0.5千人)法人の値を引用

※直近の小規模校の平均を表している数字として、平成25年度のデータを参照した。

*2 「自己評価」欄の説明：

○ 全国平均と比べて優れている △ 全国平均と比べて劣っている ～どちらともいえない

*3 総資金＝負債＋基本金＋消費収支差額 自己資金＝基本金＋消費収支差額

11. 学年暦と実施状況

平成28年度学年暦・カレンダー

前期

	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	1年	2年	3年	4年
2016 4						1	2	4/2 : 入学式 4/4-6 : オリエンテーション	4/2 : 入学式 4/4 : 健康診断	4/2 : 入学式 4/4 : 健康診断	4/2 : 入学式 4/4 : 健康診断
	3	4	5	6	7	8	9	健康診断・教科書販売 4/4-5 : オリエンテーション 新入生生活教育講座 午後より授業開始	4/4-5 : オリエンテーション 教科書販売など	4/4 : オリエンテーション 教科書販売など	4/4,6 : オリエンテーション 4/5 : 総合研究発表会
	10	11	12	13	14	15	16	4/6 : 授業開始 4/12-13 : 前期選択科目履修登録	4/6 : 授業開始 4/12-13 : 前期選択科目履修登録	4/5 : 総合研究発表会 4/6 : 授業開始	4/7 : 授業開始 4/12-13 : 前期選択科目履修登録
	17	18	19	20	21	22	23	4/21 : 学長杯スポーツ大会 4/23 : 補講予備日	4/21 : 学長杯スポーツ大会 4/23 : 補講予備日	4/12-13 : 前期選択科目履修登録 4/21 : 学長杯スポーツ大会	4/14-16 : 研修旅行 (JROIほか) 4/21 : 学長杯スポーツ大会
	24	25	26	27	28	29	30	4/25 : 島津創業記念資料館見学	4/23 : 補講予備日	4/23 : 補講予備日	
2016 5	1	2	3	4	5	6	7	5/2 : 振り替え休日 5/7 : 月曜授業日 5/15 : オープンキャンパス 5/28 : 補講予備日	5/2 : 振り替え休日 5/7 : 月曜授業日 5/15 : オープンキャンパス 5/28 : 補講予備日	5/2 : 振り替え休日 5/7 : 月曜授業日 5/15 : オープンキャンパス 5/28 : 補講予備日	5/2 : 振り替え休日 5/7 : 月曜授業日 5/15 : オープンキャンパス 5/21 : 就職説明会・懇談会 5/23-28 : 期末試験 5/30 : 第1回国家試験対策模擬試験 5/31-6/4 : 臨床実習講義
	8	9	10	11	12	13	14				
	15	16	17	18	19	20	21				
	22	23	24	25	26	27	28				
	29	30	31								
2016 6				1	2	3	4	6/11 : 補講予備日 6/19 : オープンキャンパス 6/25 : 補講予備日	6/11 : 補講予備日 6/19 : オープンキャンパス 6/25 : 補講予備日	6/11 : 補講予備日 6/19 : オープンキャンパス 6/25 : 補講予備日	6/6-7/30 : 臨床実習 6/19 : オープンキャンパス
	5	6	7	8	9	10	11				
	12	13	14	15	16	17	18				
	19	20	21	22	23	24	25				
	26	27	28	29	30						
2016 7						1	2	7/9 : 補講予備日 7/17 : オープンキャンパス 7/23 : 補講予備日 7/27 : 木曜授業日 7/27 : 前期授業終了 7/28-8/5 : 前期末試験	7/9 : 補講予備日 7/17 : オープンキャンパス 7/23 : 補講予備日 7/27 : 木曜授業日 7/27 : 前期授業終了 7/28-8/5 : 前期末試験	7/9 : 補講予備日 7/17 : オープンキャンパス 7/23 : 補講予備日 7/27 : 木曜授業日 7/27 : 前期授業終了 7/28-8/5 : 前期末試験	6/6-7/30 : 臨床実習 7/17 : オープンキャンパス
	3	4	5	6	7	8	9				
	10	11	12	13	14	15	16				
	17	18	19	20	21	22	23				
	24	25	26	27	28	29	30				
2016 8		1	2	3	4	5	6	7/28-8/5 : 前期末試験 8/8 : 追再試験表最終日 8/6-11 : 追再試験期間 8/11 : 追試験日 8/12 : 8/11の振替休日 8/13-9/23 : 夏期休暇 8/14-20 : 海外語学研修(台湾) 8/20 : オープンキャンパス	7/28-8/5 : 前期末試験 8/8 : 追再試験表最終日 8/6-11 : 追再試験期間 8/11 : 追試験日 8/12 : 8/11の振替休日 8/13-9/23 : 夏期休暇 8/14-20 : 海外語学研修(台湾) 8/20 : オープンキャンパス	7/28-8/5 : 前期末試験 8/8 : 追再試験表最終日 8/6-11 : 追再試験期間 8/11 : 追試験日 8/12 : 8/11の振替休日 8/13-9/23 : 夏期休暇 8/14-20 : 海外語学研修(台湾) 8/17-26 : 海外研修(ベトナム) 8/20 : オープンキャンパス	8/1-9 : 特論(放物・電磁気・数学) 8/2 : 第2回国家試験対策模擬試験 8/10-9/7 : 夏期休暇 8/17-26 : 海外研修(ベトナム) 8/20 : オープンキャンパス
	7	8	9	10	11	12	13				
	14	15	16	17	18	19	20				
	21	22	23	24	25	26	27				
	28	29	30	31							
2016 9					1	2	3	8/13-9/23 : 夏期休暇 9/月上旬 : 前期成績発表 9/19 : 本学創設記念日 9/24 : 後期授業開始 9/29-30 : 後期選択科目履修登録	8/13-9/23 : 夏期休暇 9/月上旬 : 前期成績発表 9/19 : 本学創設記念日 9/24 : 後期授業開始 9/27 : 放射線安全教育 9/29-30 : 後期選択科目履修登録	8/13-9/23 : 夏期休暇 9/月上旬 : 前期成績発表 9/19 : 本学創設記念日 9/24 : 後期授業開始 9/27 : 放射線安全教育 9/29-30 : 後期選択科目履修登録	8/10-9/7 : 夏期休暇 9/月上旬 : 前期成績発表 9/8 : 後期授業開始 9/8 : 第3回国家試験対策模擬試験 9/9 : 島津製作所見学 9/12-10/28 : 総合演習(基礎系) 9/19 : 本学創設記念日
	4	5	6	7	8	9	10				
	11	12	13	14	15	16	17				
	18	19	20	21	22	23	24				
	25	26	27	28	29	30					

学則による休業日

※4年生の試験・休暇の日程はこのカレンダーとは異なります。

※試験期間(前期末、後期末、追再試験)は、変更がある場合があるので注意して掲示板をご覧ください。

※①②③の数字は授業予定回数を示していますが、変更や追加がある場合があるので注意してください。

HR予定日

後 期

	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	1年	2年	3年	4年
2016 10		26 ①	27 ①	28 ①	29 ①	30 ①	1	10/5 : 近畿地区診療放射線技師 教育施設学生体育大会 補講予備日	10/5 : 近畿地区診療放射線技師 教育施設学生体育大会 補講予備日	10/5 : 近畿地区診療放射線技師 教育施設学生体育大会 補講予備日	9/12-10/28 : 総合演習(基礎系) 10/22 : 学園祭・オープンキャンパス 10/31 : 第4回国家試験対策模擬試験
	2	3 ②	4 ②	5 本音大会	6 ②	7 ②	8	10/22 : 学園祭・オープンキャンパス 10/29 : 補講予備日	10/22 : 学園祭・オープンキャンパス 10/29 : 補講予備日	10/15 : 「解剖学特論」 10/22 : 学園祭・オープンキャンパス 10/29 : 補講予備日	
	9	10 ③	11 ③	12 ②	13 ③	14 ③	15				
	16	17 ③	18 ④	19 ③	20 ④	21 ④	22 学祭・o c				
	23	24 ④	25 ⑤	26 ④	27 ⑤	28 ⑤	29				
	30	31 ⑤									
2016 11			1 ⑥	2 ⑤	3	4 ⑥	5	11/12 : 推薦・社会人入試 11/19 : 補講予備日 11/26 : 補講予備日	11/12 : 推薦・社会人入試 11/19 : 補講予備日 11/26 : 補講予備日	11/12 : 推薦・社会人入試 11/19 : 補講予備日 11/26 : 補講予備日	11/1-12/15 : 総合演習(臨床系) 11/12 : 推薦・社会人入試
	6	7 ⑥	8 ⑦	9 ⑥	10 ⑥	11 ⑦	12 入試				
	13	14 ⑦	15 ⑧	16 ⑦	17 ⑦	18 ⑧	19				
	20	21 ⑧	22 ⑨	23 ⑧	24 ⑧	25 ⑨	26				
	27	28 ⑨	29 ⑩	30 ⑩							
2016 12					1 ⑨	2 ⑩	3	12/3 : 補講予備日 12/17 : 補講予備日 12/23-1/7 : 冬期休暇	12/3 : 補講予備日 12/17 : 補講予備日 12/23-1/7 : 冬期休暇	12/3 : 補講予備日 12/17 : 補講予備日 12/23-1/7 : 冬期休暇	11/1-12/15 : 総合演習(臨床系) 12/19 : 第一回総合試験 12/23-1/7 : 冬期休暇
	4	5 ⑩	6 ⑩	7 ⑨	8 ⑩	9 ⑩	10				
	11	12 ⑩	13 ⑪	14 ⑩	15 ⑪	16 ⑪	17				
	18	19 ⑪	20 ⑫	21 ⑪	22 ⑫	23 ⑫	24				
	25	26 ⑫	27 ⑬	28 ⑫	29 ⑬	30 ⑬	31				
2017 1	1	2	3	4	5	6	7	12/23-1/7 : 冬期休暇 1/21 : 補講予備日 1/24 : 水曜授業日 1/31 : 補講予備日 1/31 : 後期授業終了	12/23-1/7 : 冬期休暇 1/21 : 補講予備日 1/24 : 水曜授業日 1/31 : 補講予備日 1/31 : 後期授業終了	12/23-1/7 : 冬期休暇 1/21 : 補講予備日 1/24 : 水曜授業日 1/31 : 補講予備日 1/31 : 後期授業終了	12/23-1/7 : 冬期休暇 1/11 : 第二回総合試験
	8	9	10 ⑭	11 ⑫	12 ⑬	13 ⑬	14				
	15	16 ⑬	17 ⑮	18 ⑭	19 ⑭	20 ⑭	21				
	22	23 ⑭	24 水⑭	25 ⑮	26 ⑮	27 ⑮	28				
	29	30 ⑮	31								
2017 2				1	2	3	4 入試	2/1-13 : 後期末試験 2/4 : 一般入試 前期日程 2/15 : 進再試験発表最終日 2/14-18 : 進再試験期間	2/1-10 : 後期末試験 2/4 : 一般入試 前期日程 2/14 : 進再試験発表最終日 2/13-16 : 進再試験期間 2/17-18 : 臨床実習利エーション 2/20-3/3 : 臨床実習	2/1-9 : 後期末試験 2/4 : 一般入試 前期日程 2/10 : レントゲン祭 2/13 : 国家試験対策模擬試験 2/13 : 進再試験発表最終日 2/14-18 : 進再試験期間 2/28 : 総合研究原稿締切日	2/4 : 一般入試 前期日程 2月中旬 : 第9回国家試験対策模擬試験
	5	6	7	8	9	10 レントゲン祭	11				
	12	13	14	15	16	17	18				
	19	20	21	22	23	24	25				
	26	27	28								
2017 3				1	2	3	4 入試	3/4 : 一般入試 後期日程 3/11 : 卒業式 3/15 : 進級結果発表 3/21-31 : 春期休暇	2/20-3/3 : 臨床実習 3/4 : 一般入試 後期日程 3/11 : 卒業式 3/15 : 進級結果発表 3/21-31 : 春期休暇	3/4 : 一般入試 後期日程 3/11 : 卒業式 3/15 : 進級結果発表 3/21-31 : 春期休暇	3/4 : 一般入試 後期日程 3/11 : 卒業式
	5	6	7	8	9	10 卒業式	11				
	12	13	14	15	16	17	18				
	19	20	21	22	23	24	25				
	26	27	28	29	30	31					

12. 教員研究業績

(1) 原著論文

1. 石垣陸太, 森 正人, 田畑慶人, 仁木登, 河田佳樹, 鈴木秀宣, 村松禎久, 花井耕造, 遠藤啓吾: 低線量肺がん CT 検診の被曝・画質管理システム: 電子情報通信学会論文誌 D. 2016. J-100D(2) 277-284
2. 潤間隆宏, 石垣陸太: CADI を用いた胸部 CT における線量低減前後の線量指標の比較: CT 検診. 2016. 23(3) 8-13
3. 青山岳人, 久保 武, 坂本 亮, 八上全弘, 藤 晃司, 江本 豊, 関口博之, 酒井晃二, 川岸将実, 飯塚義夫, 中込啓太, 山本裕之, 富樫かおり 構造化した画像所見と臨床情報を統合した肺結節 CT 画像データベースの構築: MEDICAL IMAGING TECHNOLOGY. 2016. 5 267-278
4. 江本 豊: 医療情報システムの最新動向 IHE を中心に: INNERVISION. 2017. 2 39-41
5. 江本 豊: RSNA2016: Informatics を中心としたトピックス: 映像情報メディカル. 2017. 49(2) 90-94
6. Kawagishi M, Chen B, Furukawa D, Sekiguchi H, Sakai K, Kubo T, Yakami M, Fujimoto K, Sakamoto R, Emoto Y, Aoyama G, Iizuka Y, Nakagomi K, Yamamoto H, Togashi K: A study of computer-aided diagnosis for pulmonary nodule: comparison between classification accuracies using calculated image features and imaging findings annotated by radiologists: International Journal of Computer Assisted Radiology and Surgery. 2017. 42745
7. Miyazaki M, Arai Y, Myoui A, Gobara H, Sone M, Rosenthal DI, Tsushima Y, Kanagawa S, Endo K, ; Phase I/II Multi-institutional Study of Radiofrequency Ablation for Painful Osteoid Osteoma (JIVROSG-0704): Cardio Vascular and Interventional Radiology in press, 2016. 39(10):1464-70
8. 大野和子: 妊婦での被ばくに対する考え方: 日獨医報. 2016. 61 (1) 89-92
9. 大野和子: 診断参考レベル (DRL) の普及・啓発活動について: INNERVISION. 2016. 31(12) 24-25
10. Watanabe H, Ishii K, Hosono M, Imabayashi E, Abe K, Inubushi M, Ohno K, Magata Y, Ono K, Kikuchi K, Wagatsuma K, Takese T: Report of a nationwide survey on actual administered radioactivities of radiopharmaceuticals for diagnostic reference levels in Japan: Nucl Med . 2016. 30(6) 435-444
11. Yamashita Y, Murayama S, Okada M, Watanabe Y, Kataoka M, Kaji Y, Imamura K, Takehara Y, Hayashi H, Ohno K, Awai K, Hirai T, Kojima K, Sakai S, Matsunaga N, Murakami T, Yoshimitsu K, Gabata T, Matsuzaki K, Tohno E, Kawahara Y, Nakayama T, Monzawa S, Takahashi S: The essence of the Japan Radiological Society/Japanese College of Radiology Imaging Guideline: Jpn J Radiol. 2016. 34(1) 43-79

12. Ishihara Y, Nakamura M, Miyabe Y, Mukumoto N, Matsuo Y, Sawada A, Kokubo M, Mizowaki T, Hiraoka M. Development of a four-dimensional Monte Carlo dose calculation system for real-time tumor-tracking irradiation with a gimbaled X-ray head: *Physica Medica*. 2017. in press
13. Shimizu K, Yamamoto S, Matsumoto K, Hino M, Senda M. Image quality and variability for routine diagnostic FDG-PET scans in a Japanese community hospital: current status and possibility of improvement: *Jpn J Radiol*. 2016. 34(7) 529-535
14. Kitajima T, Kaido T, Iida T, Yagi S, Fujimoto Y, Ogawa K, Mori A, Okajima H, Imamine R, Shibata T, Uemoto S. Left lobe graft poses a potential risk of hepatic venous outflow obstruction in adult living donor liver transplantation. : *Liver Transpl.* 2016. 22(6) 785-795
15. Hirabayashi S, Kondo T, Oka T, Akamatsu Y, Hishizawa M, Shibata T, Kitano T, Takaori-Kondo A. Successful treatment of severe acute gastrointestinal graft-versus-host disease complicated by cytomegalovirus gastroenteritis with intra-arterial steroid infusion. : *Ann Hematol.* 2016. 95(8) 1373-1375
16. Imamine R, Shibata T, Shinozuka K, Togashi K. Complications in hepatic arterial infusion chemotherapy: retrospective comparison of catheter tip placement in the right / left hepatic artery vs. the gastroduodenal artery. : *Surgery Today*. 2017. 10 1465-1467
17. 山本晃輔、猪股健太郎、富高智成 : 匂い手がかりによって無意図的に想起された自伝的記憶の機能 : *日本味と匂学会誌*. 2016. 23 115-123
18. Hayashi S, Ono M, Tomonaga S, and Nakanishi H : A novel method for formation of single crystalline tungsten nanotip: *Micro and Nano Systems Letters*. 2016年4巻(1号)1-6
19. Hayashi S, Kobayashi I, Onoyama R, Kano Y, and Yoshida Y: A novel method on single crystallization of h-BN coated tungsten tip using to a point electron source: *Materials Today (Proceedings of 13th International Conference on Nanosciences & Nanotechnologies)*. to be published.
20. Matsuo S, Morishita J, Katafuchi T, Fujita H: Comparison of edge enhancements by phase contrast imaging and post-processing with unsharp masking or Laplacian filtering: *Medical Imaging and Information Sciences*. 2016. 33(4) 42744

(2) 著書・報告集など

21. 赤澤博之、笠井俊文: 第 I 部 試験科目別問題 (精選問題) 第 2 章 診療画像機器学. 診療放射線技師国家試験 完全対策問題集 2017 年版. オーム社 2016::18-67
22. 赤澤博之、笠井俊文: 第 II 部 出題年別問題 第 2 章 診療画像機器学. 診療放射線技師国家試験 完全対策問題集 2017 年版. オーム社 2016::374-411

23. 大野和子、菊地 透、中村清一、長谷川正俊、奥山智緒、東 達也、内海博司、星 北斗、宮田勝功、香山不二雄、藤波直人、大津留 晶、松尾 悟、藤枝美穂、細羽 実、江本 豊:放射線について考えてみましょう.放射線について考えてみましょう.京都医療科学大学 2016
24. 大野和子、赤羽恵一、飯本武志、伊知地猛、大口裕之、大野和子、川浦稚代立崎英夫、辻村憲雄、浜田信行、堀田豊、山崎直、横山須美 : 水晶体の放射線防護に関する専門研究会報告書.日本保健物理学会専門研究会報告書シリーズ Vol.9 No.3.日本保健物理学会 2016
25. 大野和子、山下俊一、坂東昌子、二羽 貫、熊谷敦史、児玉和紀、高村 昇、林田直美、宮崎 真:第二章 第1分科会の活動報告.放射線の影響とクライシスコミュニケーション.日本学術振興会 2016
26. 大野和子、長畑智政、菊池 透、奥村泰彦、川瀬滋人、坂本 肇、鈴木昇一、原田康雄、山口一郎:医療領域の放射線管理マニュアル-Q&A・医療関係法令-.医療領域の放射線管理マニュアル-Q&A・医療関係法令-.医療放射線防護連絡協議会 2016
27. 安藤 裕、坂本 博、法橋一生、江本 豊、細羽 実、本田憲業、川田 剛、中野信一、東福寺幾夫、関 昌佳、篠崎和美、加藤 憲、加藤直樹、塩川康成、向井まさみ、木村通男:最新 IHE 入門 2016・2017.最新 IHE 入門 2016・2017.日本 IHE 協会 2016
28. 小田敩弘:胸部 X 線写真のコントラストの測定.新・医用放射線技術実験・基礎編(改訂3版).共立出版社 2016.2:第3版:269-270
29. 小田敩弘:コンピュータ支援診断(CAD)の基礎.新・医用放射線技術実験・基礎編(改訂3版).共立出版社 2016.2:第3版:410-412
30. 小田敩弘:X線断層撮影装置の特性.新・医用放射線技術実験・臨床編(改訂3版).共立出版社 2016.2:第3版:39-44
31. 小田敩弘:医用 X 線イメージインテンシファイアの特性.新・医用放射線技術実験・臨床編(改訂3版).共立出版社 2016.2:第3版:53-59
32. 小田敩弘:DR 装置の基礎.新・医用放射線技術実験・臨床編(改訂3版).共立出版社 2016.2:第3版:202-209
33. 小田敩弘:CR システムの特性曲線の測定.新・医用放射線技術実験・臨床編(改訂3版).共立出版社 2016.2:第3版:210-211
34. 小田敩弘:CR エネルギーサブトラクションの特性.新・医用放射線技術実験・臨床編(改訂3版).共立出版社 2016.2:第3版:212-213
35. 小田敩弘:DR ファントムによる画質評価.新・医用放射線技術実験・臨床編(改訂3版).共立出版社 2016.2:第3版:214-218
36. 小田敩弘、山田勝彦、安部真治:新・医用放射線技術実験・基礎編.新・医用放射線技術実験・基礎

編 (改訂 3 版) . 共立出版社 2016. 2: 第 3 版: 1-456

37. 小田敏弘, 山田勝彦, 安部真治: 新・医用放射線技術実験・臨床編. 新・医用放射線技術実験・臨床編 (改訂 3 版) . 共立出版社 2016. 2: 第 3 版: 1-492
38. 笠井俊文, 肥合康弘, 山本哲夫, 八木弘次郎, 沼野智一: 1、診療画像技術学 1.6 MRI 撮影技術. 新・医用放射線技術実験 (臨床編) 第 3 版. 共立出版 2016::253-277
39. 笠井俊文, 北山 彰: 第 12 章 エックス線撮影技術学. 2017 年版-診療放射線技師 合格 My!テキスト. オーム社 2016::607-678
40. 笠井俊文, 赤澤博之: 第 I 編 第 2 章 診療画像機器学. 2017 年版 診療放射線技師国家試験完全対策問題集 -精選問題-. オーム社 2016::18-67
41. 富高智成: 感情 (感情とは何か・感情 - 行動, 感情 - 認知の関係) . 図説教養心理学 増補第 2 版. ナカシニヤ出版 2016::61-71
42. 大西英雄・市原隆・山本智朗, 松本圭一: PET 装置の性能評価と保守管理. 核医学検査技術学 (改訂 3 版) . 株式会社オーム社 2016::253-259
43. (公社) 日本放射線技術学会出版委員会 松本圭一: がん FDG-PET/CT 撮像法ガイドライン. 放射線医療技術叢書 (37) 初学者のための核医学実験入門. 望月印刷株式会社 2016::66-70

(3) 国際会議発表

44. Sakamoto R, Kubo T, Sakai K, Omasa M, Hamaji M, Nakagomi K, Sekiguchi H, Yakami M, Akasaka T, Emoto Y, Miller I, Mori S, Yamamoto H, Togashi K: Pleural Sliding Mapping for detecting pleural adhesions: 1st AOWPFI & 8th JSPFI. 2016. 1. 29. 兵庫県淡路市
45. Ohno K, Tatsuya H, Okuyama C, Endo K: Promotion of measures to counter radiation health concerns by a small booklet: SNMMI 2016 Annual Meeting. 2016. 6. San Diego
46. Shiinoki T, Sawada A, Uehara T, Yuasa Y, Koike M, Kawamura S, Shibuya K: Feasibility Study of Markerless Tracking Using Dual Energy Fluoroscopic Images for Real-Time Tumor-Tracking Radiotherapy System: The 58th Annual Meeting of American Association of Physicists in Medicine. 2016. 7. Washington DC
47. Nakai T, Sawada A, Tanabe H, Sueoka M, Taniuchi S, Shiinoki T, Ishihara Y, Kokubo M: Investigation of well-balanced kV x-ray imaging conditions between skin dose and image noise for dynamic tumor tracking irradiation: International Conference on Medical Physics 2016. 2016, 12. Bangkok
48. Sawada A, Itoh N, Imataki Y, Shintani M, Sueoka M, Taniuchi S, Kokubo M: Fabrication of a 3D-Printed Shielding Block with High Accuracy for Total Body Irradiation: International Conference on Medical Physics 2016. 2016, 12. Bangkok

49. Hayashi S, Kobayashi I, Onoyama R, Kano Y, and Yoshida Y: A novel method on single crystallization of h-BN coated tungsten tip using a point electron source 13th International Conference on Nanosciences & Nanotechnologies (NN16). 2016. 7. Thessaloniki, Greece
50. Miyata, K, Matsuo S: Ground Glass Nodule Detection by Chest Digital Tomosynthesis with Iterative Reconstruction Algorithm: International Workshop on Advanced Image Technology 2016. 2016. 1. 釜山
51. Ito Y, Kuniyoshi M, Suetake M, K Mochizuki, Matsumoto K, Endo K Comparison of the dual-energy window method and the triple energy window method for quantitative single photon emission computed tomography: 29th Annual Congress of the European Association of Nuclear Medicine . 2016. 10. Barcelona

(4) 国内会議発表

52. 大野和子、紺谷和俊、山口洋平、遠藤啓吾 PET 健康施設における患者説明の現状: 第 49 回日本核医学会近畿地方会. 2016. 2. . 滋賀
53. 西尾瑞穂、中根和昭、久保 武、八上全弘、江本 豊、西尾真理、富樫かおり: ホモロジーによる肺気腫の定量評価と視覚評価の関係および機械学習による視覚評価の予測について: 呼吸機能イメージング研究会学術集会: 2016. 9: 京都
54. 松本圭一、和田康弘、村瀬研也、遠藤啓吾 重み付け Wavelet 縮退を用いた脳 SPECT 画像の雑音除去に関する研究: 第 56 回日本核医学会学術総会. 2016. 11. 名古屋
55. 清水敬二、松本圭一、千田道雄、日野恵、奥内昇、山本誠一 デリバリー FDG-PET/CT 検査における PET 画像の画質についての検討: 第 56 回日本核医学会学術総会. 2016. 11. 名古屋

(5) 講演

56. 江本 豊: 放射線科医のための IT 基礎: 日本医学放射線学会学術発表会. 2016. 4
57. 大野和子: 看護における医療 放射線の防護の原則: 第 94 回 放射線看護課程テキスト. 2016. 1
58. 大野和子: X 線検査と被曝管理: 平成 27 年度胸部エックス線検査研修会. 2016. 2
59. 大野和子: 医療放射線防護の最近の動向～診断参考レベル (DRL) を中心に～: 平成 27 年度放射線安全管理研修会. 2016. 2
60. 大野和子: 医療放射線防護の最近の動向～診断参考レベル (DRL) を中心に～: 平成 27 年度放射線安全管理研修会. 2016. 3
61. 大野和子: 医療放射線被ばくとその防護 (医療安全を含む): 第 16 回日本核医学会春季大会・核医学基礎セミナー. 2016. 4
62. 大野和子: 核医学における医療安全・関連法規・倫理 (適正投与量を含む): 第 16 回日本核医学会

春季大会・核医学専門医教育セミナー. 2016. 4

63. 大野和子 : IVR を取り巻く 放射線被ばくの最近の話題:第 5 1 回京滋 IVR 懇話会 . 2016. 5
64. 大野和子 : 放射線について考えてみましょう:文部科学省「課題解決型高度医療人材育成プログラム」被ばく医療シリーズ講演会. 2016. 9
65. 大野和子 : 産業医に求められる放射線の基礎知識-災害時の医療人としての対応を含む-:第 1 回産業医学研修会. 2016. 9
66. 大野和子 : 安定ヨウ素剤の予防服用等について:京都市原子力防災訓練. 2016. 10
67. 大野和子 : より良く生きる力を身に付けるための放射線教育:平成 28 年度 HATO プロジェクト 放射線教育プロジェクトシンポジウム. 2016. 11
68. 大野和子 : 放射線事故時の医療人としての対応:文部科学省「課題解決型高度医療人材育成プログラム」被ばく医療シリーズ講演会. 2016. 11
69. 大野和子 : 幹細胞から見た医療放射線防護の展望:平成 28 年度古賀祐彦記念シンポジウム. 2016. 12
70. 小田紘弘 : 肺結節検出のための胸部 FPD 撮影について:第 14 回全国 X 線撮影技術読影研究会 (鹿児島) . 2016. 7. 17
71. 小田紘弘 : フレッシュセミナー5 : 肺結節 (GG0) 検出のための胸部 FPD 撮影について:第 32 回日本診療放射線技師大会 (岐阜) . 2016. 9. 17
72. 小田紘弘 : 胸部 FPD 撮影の最適化:第 15 回全国 X 線撮影技術読影研究会 (長野) . 2016. 11. 26
73. 富高智成、石垣陸太、山本晃輔、猪股健太郎、竹澤龍一、内藤豊 CT 検査とその放射線への態度に関する青年期・成人前期・成人後期・老年期間の比較:日本発達心理学会第 27 回大会. 2016. 4~5. 札幌
74. 山本晃輔、富高智成 : 匂いによって喚起される過去および未来事象に加齢が及ぼす影響:日本認知心理学会第 14 回大会. 2016. 6. 東広島
75. Tomitaka T, Ishigaki R, Yamamoto K, Inomata K, Bou T, Takezawa R , Naitou Y:Attitude toward computed tomography examination and its medical exposure:The 31st International Congress of Psychology. 2016. 7. Yokohama
76. 池上真士、渡邊佐知子、富高智成、石垣陸太、大地邦彦、細見聡、森口次郎、武田和夫上部消化管造影検査に対する受診者の苦痛とその関連因子の検討:第 57 回日本人間ドック学会. 2016. 7. 松本
77. 山本晃輔、富高智成 : 高齢者における匂いによって喚起された過去および未来事象の特性:日本パーソナリティ心理学会第 25 回大会. 2016. 9. 吹田
78. 富高智成、山本晃輔、猪股健太郎、石垣陸太 : 専門教育によるリスクのある学習対象への態度変容 (1) 診療放射線技師養成大学卒業生と一般大学生の比較 - :日本教育心理学会第 58 回総会. 2016. 10. 高松

79. **富高智成、石垣陸太**、山本晃輔、猪股健太郎医療放射線リスク情報の活用に関する態度構造の検討：日本健康心理学会第 29 回大会. 2016. 11. 岡山
80. 山本晃輔、**富高智成**:嗅覚イメージ能力に加齢が及ぼす影響:日本発達心理学会第 28 回大会. 2017. 3. 広島
81. **細羽 実** : 地域医療連携における IHE の役割:IHE 勉強会中級編. /2016/7
82. **松本圭一** : 核医学基礎セミナー初心者・卒後研修医コース、看護師コース「撮像機器、撮像法」:第 16 回日本核医学会春季大会. 2016. 4
83. **松本圭一** : 核医学専門医教育セミナー核医学専門医受験者コース「撮像機器、撮像法」:第 16 回日本核医学会春季大会. 2016. 4
84. **松本圭一** : PET 施設認証セミナーPET 撮像認証コース「PET 撮像標準プロトコールについて」:第 16 回日本核医学会春季大会. 2016. 4
85. **松本圭一** : PET 施設認証セミナーPET 撮像認証コース「脳腫瘍と体部癌ファントム試験の判定に対する考え方と理論的背景」:第 16 回日本核医学会春季大会. 2016. 4
86. **松本圭一** : PET 画像の画質が良いってどういうこと?—誰がどうやって決めるの?—:PET サマーセミナー2016in 熊本. 2016. 8
87. **松本圭一** : PET 撮像施設の認証:第 32 回 Brain Function Imaging Conference. 2016. 9
88. **松本圭一** : SPECT・PET の性能評価:第 44 回日本放射線技術学会秋季学術大会. 2016. 10
89. **松本圭一** : メチオニン及び全身 FDG-PET ファントム試験手順書および標準プロトコールの改訂について:PET 撮像施設認証セミナー. 2016. 11

(6) その他

【受賞】

90. **細羽 実** : 学術賞 (平成 28 年 4 月 16 日) :医療情報システム標準化の実現. 日本放射線技術学会. 2016. 4

資金収支計算書

平成28年 4月 1日から

平成29年 3月31日まで

(単位 円)

収入の部				
科 目	予算	決算	差	異
学生生徒等納付金収入	558,087,000	559,163,000	△	1,076,000
授 業 料 収 入	291,326,000	292,608,000	△	1,282,000
入 学 金 収 入	33,600,000	33,600,000		0
実 験 実 習 料 収 入	117,780,000	117,955,000	△	175,000
施設設備資金 収 入	115,381,000	115,000,000		381,000
手数料収入	8,900,000	10,887,900	△	1,987,900
入 学 検 定 料 収 入	7,950,000	9,300,000	△	1,350,000
試 験 料 収 入	700,000	1,450,000	△	750,000
証 明 手 数 料 収 入	250,000	137,900		112,100
寄付金収入	47,300,000	48,437,748	△	1,137,748
特 別 寄 付 金 収 入	47,300,000	48,322,748	△	1,022,748
一 般 寄 付 金 収 入	0	115,000	△	115,000
補助金収入	55,029,000	62,844,515	△	7,815,515
国 庫 補 助 金 収 入	53,000,000	60,608,000	△	7,608,000
地方公共団体 補 助 金 収 入	2,029,000	2,236,515	△	207,515
資産売却収入	0	0		0
付随事業・収益事業収入	10,000,000	6,931,034		3,068,966
受 託 事 業 収 入	10,000,000	6,931,034		3,068,966
受取利息・配当金収入	570,000	1,091,651	△	521,651
その他の受取利息・配当金収入	570,000	1,091,651	△	521,651
雑収入	12,516,000	13,777,077	△	1,261,077
私立大学退職金財団交付金収入	6,816,000	6,515,040		300,960
そ の 他 の 雑 収 入	5,700,000	7,262,037	△	1,562,037
借入金等収入	0	0		0
前受金収入	219,200,000	160,622,500		58,577,500
授 業 料 前 受 金 収 入	84,800,000	71,372,500		13,427,500
入 学 金 前 受 金 収 入	33,600,000	23,500,000		10,100,000
実 験 実 習 料 前 受 金 収 入	35,400,000	25,625,000		9,775,000
施設設備資金前受金 収 入	65,400,000	40,125,000		25,275,000
その他の収入	43,797,901	45,868,866	△	2,070,965
退職給与引当特定資産取崩収入	7,994,000	7,993,800		200
前期末未収入金 収 入	24,561,013	24,561,013		0
預 り 金 受 入 収 入	7,700,000	6,954,816		745,184
仮 受 金 受 入 収 入	0	16,340	△	16,340
研修旅行費預り金受入収入	2,000,000	1,539,743		460,257
研修旅行費預り預金取崩収入	1,542,888	4,803,154	△	3,260,266
資金収入調整勘定	△ 233,433,500	△ 235,074,307		1,640,807
期末未収入金	△ 14,176,000	△ 15,816,807		1,640,807
前期末前受金	△ 219,257,500	△ 219,257,500		0
前年度繰越支払資金	1,653,876,704	1,653,876,704		
収入の部 合 計	2,375,843,105	2,328,426,688		47,416,417

(単位 円)

支出の部			
科 目	予算	決算	差 異
人件費支出	357,152,000	351,567,496	5,584,504
教員人件費支出	254,000,000	249,323,605	4,676,395
職員人件費支出	92,000,000	91,021,641	978,359
退職金支出	11,152,000	11,222,250	△ 70,250
教育研究経費支出	122,500,000	133,244,816	△ 10,744,816
実習委託料支出	5,000,000	4,157,120	842,880
実験実習材料費支出	3,200,000	3,122,109	77,891
消耗品費支出	15,200,000	31,536,353	△ 16,336,353
印刷製本費支出	5,300,000	3,896,262	1,403,738
水道光熱費支出	13,000,000	13,906,949	△ 906,949
旅費交通費支出	11,000,000	11,020,756	△ 20,756
施設維持費支出	10,300,000	6,665,420	3,634,580
設備維持費支出	22,000,000	21,483,688	516,312
厚生費支出	5,000,000	3,646,362	1,353,638
通信費支出	2,500,000	2,267,217	232,783
保険料支出	800,000	426,532	373,468
賃借料支出	1,100,000	303,769	796,231
運送費支出	100,000	62,242	37,758
諸会費支出	4,000,000	4,062,314	△ 62,314
会議費支出	1,900,000	1,808,199	91,801
報酬・委託手数料支出	17,700,000	20,181,936	△ 2,481,936
奨学費支出	3,300,000	2,970,000	330,000
その他の経費支出	1,100,000	1,727,588	△ 627,588
管理経費支出	69,838,000	66,802,971	3,035,029
消耗品費支出	3,700,000	3,714,509	△ 14,509
印刷製本費支出	5,500,000	4,564,468	935,532
水道光熱費支出	2,200,000	2,392,015	△ 192,015
旅費交通費支出	2,950,000	2,419,103	530,897
施設維持費支出	4,400,000	4,387,766	12,234
設備維持費支出	1,300,000	1,593,235	△ 293,235
厚生費支出	1,800,000	1,134,294	665,706
通信費支出	3,200,000	3,282,712	△ 82,712
保険料支出	200,000	103,210	96,790
賃借料支出	2,100,000	2,284,604	△ 184,604
租税公課支出	200,000	80,000	120,000
広報費支出	16,038,000	15,976,086	61,914
運送費支出	150,000	56,920	93,080
諸会費支出	800,000	395,060	404,940
会議費支出	600,000	675,934	△ 75,934
報酬・委託手数料支出	21,600,000	20,898,757	701,243
国庫補助金返還支出	0	44,000	△ 44,000
その他の経費支出	3,100,000	2,800,298	299,702
借入金等利息支出	0	0	0
借入金等返済支出	0	0	0
施設関係支出	605,755,000	620,558,699	△ 14,803,699
土地支出	7,435,000	7,435,000	0
建物支出	0	1,616,899	△ 1,616,899
構築物支出	0	12,916,800	△ 12,916,800
建設仮勘定支出	598,320,000	598,590,000	△ 270,000
設備関係支出	212,200,000	165,599,694	46,600,306
教育研究用機器備品支出	198,900,000	161,446,509	37,453,491
管理用機器備品支出	10,300,000	1,167,919	9,132,081
図書支出	3,000,000	2,985,266	14,734

(単位 円)

科 目	予算	決算	差 異
資産運用支出	9,100,000	6,323,945	2,776,055
退職給与引当特定資産繰入支出	9,100,000	6,323,945	2,776,055
その他の支出	45,012,517	49,545,441	△ 4,532,924
前期末未払金支払支出	31,894,159	31,894,159	0
預り金支払支出	7,715,470	7,715,470	0
前払金支払支出	1,000,000	3,585,415	△ 2,585,415
仮受金支払支出	0	7,500	△ 7,500
研修旅行費預り預金への繰入支出	2,860,000	4,800,009	△ 1,940,009
研修旅行費預り金支払支出	1,542,888	1,542,888	0
	(0)		
[予 備 費]	5,000,000		5,000,000
資金支出調整勘定	△ 170,366,085	△ 120,592,395	△ 49,773,690
期末未払金	△ 167,600,000	△ 117,826,310	△ 49,773,690
前期末前払金	△ 2,766,085	△ 2,766,085	0
翌年度繰越支払資金	1,119,651,673	1,055,376,021	64,275,652
支出の部 合計	2,375,843,105	2,328,426,688	47,416,417

資金収支内訳表

平成28年 4月 1日から
平成29年 3月31日まで

収入の部

(単位 円)

科 目	部 門	学 校 法 人	京都医療科学 大学	総 額
学生生徒等納付金収入		0	559,163,000	559,163,000
授 業 料 収 入		0	292,608,000	292,608,000
入 学 金 収 入		0	33,600,000	33,600,000
実 験 実 習 料 収 入		0	117,955,000	117,955,000
施 設 設 備 資 金 収 入		0	115,000,000	115,000,000
手数料収入		0	10,887,900	10,887,900
入 学 検 定 料 収 入		0	9,300,000	9,300,000
試 験 料 収 入		0	1,450,000	1,450,000
証 明 手 数 料 収 入		0	137,900	137,900
寄付金収入		0	48,437,748	48,437,748
特 別 寄 付 金 収 入		0	48,322,748	48,322,748
一 般 寄 付 金 収 入		0	115,000	115,000
補助金収入		0	62,844,515	62,844,515
国 庫 補 助 金 収 入		0	60,608,000	60,608,000
地 方 公 共 団 体 補 助 金 収 入		0	2,236,515	2,236,515
資産売却収入		0	0	0
付随事業・収益事業収入		0	6,931,034	6,931,034
受 託 事 業 収 入		0	6,931,034	6,931,034
受取利息・配当金収入		0	1,091,651	1,091,651
そ の 他 の 受 取 利 息 ・ 配 当 金 収 入		0	1,091,651	1,091,651
雑収入		0	13,777,077	13,777,077
私 立 大 学 退 職 金 財 団 交 付 金 収 入		0	6,515,040	6,515,040
そ の 他 の 雑 収 入		0	7,262,037	7,262,037
借入金等収入		0	0	0
計		0	703,132,925	703,132,925

支 出 の 部

(単位 円)

科 目	部 門	学 校 法 人	京 都 医 療 科 学 大 学	総 額
人件費支出		4,486,820	347,080,676	351,567,496
教員人件費支出		0	249,323,605	249,323,605
職員人件費支出		4,486,820	86,534,821	91,021,641
退職金支出		0	11,222,250	11,222,250
教育研究経費支出		0	133,244,816	133,244,816
実習委託料支出		0	4,157,120	4,157,120
実験実習材料費支出		0	3,122,109	3,122,109
消耗品費支出		0	31,536,353	31,536,353
印刷製本費支出		0	3,896,262	3,896,262
水道光熱費支出		0	13,906,949	13,906,949
旅費交通費支出		0	11,020,756	11,020,756
施設維持費支出		0	6,665,420	6,665,420
設備維持費支出		0	21,483,688	21,483,688
厚生費支出		0	3,646,362	3,646,362
通信費支出		0	2,267,217	2,267,217
保険料支出		0	426,532	426,532
賃借料支出		0	303,769	303,769
運送費支出		0	62,242	62,242
諸会費支出		0	4,062,314	4,062,314
会議費支出		0	1,808,199	1,808,199
報酬・委託手数料支出		0	20,181,936	20,181,936
奨学費支出		0	2,970,000	2,970,000
その他の経費支出		0	1,727,588	1,727,588
管理経費支出		8,202,779	58,600,192	66,802,971
消耗品費支出		245,454	3,469,055	3,714,509
印刷製本費支出		0	4,564,468	4,564,468
水道光熱費支出		143,521	2,248,494	2,392,015
旅費交通費支出		1,064,337	1,354,766	2,419,103
施設維持費支出		287,706	4,100,060	4,387,766
設備維持費支出		95,594	1,497,641	1,593,235
厚生費支出		0	1,134,294	1,134,294
通信費支出		574,777	2,707,935	3,282,712
保険料支出		6,193	97,017	103,210
賃借料支出		137,076	2,147,528	2,284,604
租税公課支出		80,000	0	80,000
広報費支出		0	15,976,086	15,976,086
運送費支出		0	56,920	56,920
諸会費支出		0	395,060	395,060
会議費支出		675,934	0	675,934
報酬・委託手数料支出		4,553,325	16,345,432	20,898,757
国庫補助金返還支出		0	44,000	44,000
その他の経費支出		338,862	2,461,436	2,800,298
借入金等利息支出		0	0	0
借入金等返済支出		0	0	0
施設関係支出		0	620,558,699	620,558,699
土地支出		0	7,435,000	7,435,000
建物支出		0	1,616,899	1,616,899
構築物支出		0	12,916,800	12,916,800
建設仮勘定支出		0	598,590,000	598,590,000
設備関係支出		0	165,599,694	165,599,694
教育研究用機器備品支出		0	161,446,509	161,446,509
管理用機器備品支出		0	1,167,919	1,167,919
図書支出		0	2,985,266	2,985,266

(単位 円)

科 目	部 門	学 校 法 人	京都医療科学 大学	総 額
		12,689,599	1,325,084,077	1,337,773,676

人件費支出内訳表

平成28年 4月 1日から
平成29年 3月31日まで

(単位 円)

科 目	部 門	学 校 法 人	京都医療科学 大学	総 額
教員人件費支出		0	249,323,605	249,323,605
本 務 教 員		0	242,133,410	242,133,410
本 俸		0	136,800,312	136,800,312
期 末 手 当		0	59,217,560	59,217,560
その他の手当		0	10,891,342	10,891,342
所 定 福 利 費		0	25,533,710	25,533,710
私立大学退職金財団負担金		0	9,690,486	9,690,486
兼 務 教 員		0	7,190,195	7,190,195
職員人件費支出		4,486,820	86,534,821	91,021,641
本 務 職 員		4,486,820	84,855,943	89,342,763
本 俸		3,383,114	46,143,962	49,527,076
期 末 手 当		550,000	19,158,460	19,708,460
その他の手当		98,750	6,952,677	7,051,427
所 定 福 利 費		454,956	9,244,250	9,699,206
私立大学退職金財団負担金		0	3,356,594	3,356,594
兼 務 職 員		0	1,678,878	1,678,878
退職金支出		0	11,222,250	11,222,250
教 員		0	11,222,250	11,222,250
計		4,486,820	347,080,676	351,567,496

活動区分資金収支計算書

平成28年 4月 1日から

平成29年 3月31日まで

(単位 円)

		科 目	金 額
教育活動による資金収支	収入	学生生徒等納付金収入	559,163,000
		手数料収入	10,887,900
		一般寄付金収入	115,000
		経常費等補助金収入	55,719,515
		付随事業収入	6,931,034
		雑収入	13,777,077
		教育活動資金収入計	646,593,526
	支出	人件費支出	351,567,496
		教育研究経費支出	133,244,816
		管理経費支出	66,802,971
教育活動資金支出計		551,615,283	
	差引	94,978,243	
	調整勘定等	△ 48,713,269	
	教育活動資金収支差額	46,264,974	
施設整備等活動による資金収支	収入	施設設備寄付金収入	48,322,748
		施設設備補助金収入	7,125,000
		施設整備等活動資金収入計	55,447,748
	支出	施設関係支出	620,558,699
		設備関係支出	165,599,694
		施設整備等活動資金支出計	786,158,393
		差引	△ 730,710,645
		調整勘定等	83,935,296
	施設整備等活動資金収支差額	△ 646,775,349	
	小計 (教育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)	△ 600,510,375	
その他の活動による資金収支	収入	退職給与引当特定資産取崩収入	7,993,800
		預り金受入収入	6,954,816
		仮受金受入収入	16,340
		研修旅行費預り金受入収入	1,539,743
		研修旅行費預り資産取崩収入	4,803,154
		小計	21,307,853
		受取利息・配当金収入	1,091,651
		その他の活動資金収入計	22,399,504
	支出	退職給与引当特定資産繰入支出	6,323,945
		預り金支払支出	7,715,470
		仮受金支払支出	7,500
		研修旅行費預り金支払支出	1,542,888
		研修旅行費預り預金への繰入支出	4,800,009
		小計	20,389,812
		その他の活動資金支出計	20,389,812
	差引	2,009,692	
	調整勘定等	0	
	その他の活動資金収支差額	2,009,692	
	支払資金の増減額 (小計+その他の活動資金収支差額)	△ 598,500,683	
	前年度繰越支払資金	1,653,876,704	
	翌年度繰越支払資金	1,055,376,021	

活動区分ごとの調整勘定等の計算過程は以下のとおり。

(単位 円)

項 目	資金収支 計算書計上額	教育活動 による資金収支	施設整備等活動 による資金収支	その他の活動 による資金収支
前受金収入	160,622,500	160,622,500	0	0
授業料前受金収入	71,372,500	71,372,500	0	0
入学金前受金収入	23,500,000	23,500,000	0	0
実験実習料前受金収入	25,625,000	25,625,000	0	0
施設設備資金前受金収入	40,125,000	40,125,000	0	0
前期末未収入金収入	24,561,013	24,561,013	0	0
期末未収入金	△ 15,816,807	△ 10,897,807	△ 4,919,000	0
前期末前受金	△ 219,257,500	△ 219,257,500	0	0
収入計	△ 49,890,794	△ 44,971,794	△ 4,919,000	0
前期末未払金支払支出	31,894,159	31,328,239	565,920	0
前払金支払支出	3,585,415	3,585,415	0	0
期末未払金	△ 117,826,310	△ 28,406,094	△ 89,402,216	0
前期末前払金	△ 2,766,085	△ 2,766,085	0	0
支出計	△ 85,112,821	△ 3,741,475	△ 88,854,296	0
収入計 - 支出計	35,222,027	△ 48,713,269	83,935,296	0

事業活動収支計算書

平成28年 4月 1日から

平成29年 3月31日まで

(単位 円)

		科目	予算	決算	差異
事業活動収入の部		学生生徒等納付金	558,087,000	559,163,000	△ 1,076,000
		授業料	291,326,000	292,608,000	△ 1,282,000
		入学金	33,600,000	33,600,000	0
		実験実習料	117,780,000	117,955,000	△ 175,000
		施設設備資金	115,381,000	115,000,000	381,000
		手数料	8,900,000	10,887,900	△ 1,987,900
		入学検定料	7,950,000	9,300,000	△ 1,350,000
		試験料	700,000	1,450,000	△ 750,000
		証明手数料	250,000	137,900	112,100
		寄付金	0	176,509	△ 176,509
		一般寄付金	0	115,000	△ 115,000
		現物寄付	0	61,509	△ 61,509
		経常費等補助金	53,029,000	55,719,515	△ 2,690,515
		国庫補助金	53,000,000	55,689,000	△ 2,689,000
		地方公共団体補助金	29,000	30,515	△ 1,515
		付随事業収入	10,000,000	6,931,034	3,068,966
		受託事業収入	10,000,000	6,931,034	3,068,966
		雑収入	12,516,000	13,777,077	△ 1,261,077
		私立大学退職金財団交付金	6,816,000	6,515,040	300,960
		その他の雑収入	5,700,000	7,262,037	△ 1,562,037
	教育活動収入計	642,532,000	646,655,035	△ 4,123,035	
教育活動収支		科目	予算	決算	差異
		人件費	358,258,000	349,897,641	8,360,359
		教員人件費	254,000,000	249,323,605	4,676,395
		職員人件費	92,000,000	91,021,641	978,359
		退職金	3,158,000	3,228,450	△ 70,450
		退職給与引当金繰入額	9,100,000	6,323,945	2,776,055
		教育研究経費	198,597,552	208,959,482	△ 10,361,930
		実習委託料	5,000,000	4,157,120	842,880
		実験実習材料費	3,200,000	3,122,109	77,891
		消耗品費	15,200,000	31,597,862	△ 16,397,862
		印刷製本費	5,300,000	3,896,262	1,403,738
		水道光熱費	13,000,000	13,906,949	△ 906,949
		旅費交通費	11,000,000	11,020,756	△ 20,756
		施設維持費	10,300,000	6,665,420	3,634,580
		設備維持費	22,000,000	21,483,688	516,312
		厚生費	5,000,000	3,646,362	1,353,638
		通信費	2,500,000	2,267,217	232,783
		保険料	800,000	426,532	373,468
		賃借料	1,100,000	303,769	796,231
		運送費	100,000	62,242	37,758
		諸会費	4,000,000	4,062,314	△ 62,314
		会議費	1,900,000	1,808,199	91,801
		報酬・委託手数料	17,700,000	20,181,936	△ 2,481,936
		奨学費	3,300,000	2,970,000	330,000
		その他の経費	1,100,000	1,727,588	△ 627,588
		減価償却額	76,097,552	75,653,157	444,395
		管理経費	78,697,275	76,231,201	2,466,074
		消耗品費	3,700,000	3,714,509	△ 14,509
		印刷製本費	5,500,000	4,564,468	935,532
		水道光熱費	2,200,000	2,392,015	△ 192,015
		旅費交通費	2,950,000	2,419,103	530,897
		施設維持費	4,400,000	4,387,766	12,234
		設備維持費	1,300,000	1,593,235	△ 293,235
		厚生費	1,800,000	1,134,294	665,706
		通信費	3,200,000	3,282,712	△ 82,712
		保険料	200,000	103,210	96,790
		賃借料	2,100,000	2,284,604	△ 184,604
	租税公課	200,000	80,000	120,000	
	広報費	16,038,000	15,976,086	61,914	

(単位 円)

		科 目	予算	決算	差 異
教育活動収支	事業活動支出の部	運 送 費	150,000	56,920	93,080
		諸 会 費	800,000	395,060	404,940
		会 議 費	600,000	675,934	△ 75,934
		報酬・委託手数料	21,600,000	20,898,757	701,243
		国庫補助金返還金	0	44,000	△ 44,000
		その他の経費	3,100,000	2,800,298	299,702
		減価償却額	8,859,275	9,428,230	△ 568,955
		徴収不能額等	0	0	0
		教育活動支出計	635,552,827	635,088,324	464,503
教育活動収支差額		6,979,173	11,566,711	△ 4,587,538	
教育活動外収支	事業活動収入の部	科 目	予算	決算	差 異
		受取利息・配当金	570,000	1,091,651	△ 521,651
		その他の受取利息・配当金	570,000	1,091,651	△ 521,651
		その他の教育活動外収入	0	0	0
	教育活動外収入計	570,000	1,091,651	△ 521,651	
	事業活動支出の部	科 目	予算	決算	差 異
		借入金等利息	0	0	0
		その他の教育活動外支出	0	0	0
		教育活動外支出計	0	0	0
		教育活動外収支差額	570,000	1,091,651	△ 521,651
経常収支差額		7,549,173	12,658,362	△ 5,109,189	
特別収支	事業活動収入の部	科 目	予算	決算	差 異
		資産売却差額	0	0	0
		その他の特別収入	44,700,000	59,176,980	△ 14,476,980
		施設設備寄付金	42,700,000	48,322,748	△ 5,622,748
		現物寄付	0	3,729,232	△ 3,729,232
		施設設備補助金	2,000,000	7,125,000	△ 5,125,000
	特別収入計	44,700,000	59,176,980	△ 14,476,980	
	事業活動支出の部	科 目	予算	決算	差 異
		資産処分差額	0	0	0
		その他の特別支出	0	0	0
		特別支出計	0	0	0
		特別収支差額	44,700,000	59,176,980	△ 14,476,980
		〔予備費〕	(0)		5,000,000
基本金組入前当年度収支差額		47,249,173	71,835,342	△ 24,586,169	
基本金組入額合計	△ 192,627,705	△ 701,033,329	508,405,624		
当年度収支差額	△ 145,378,532	△ 629,197,987	483,819,455		
前年度繰越収支差額	235,850,295	235,850,295	0		
基本金取崩額	0	0	0		
翌年度繰越収支差額	90,471,763	△ 393,347,692	483,819,455		
(参考)					
事業活動収入計	687,802,000	706,923,666	△ 19,121,666		
事業活動支出計	640,552,827	635,088,324	5,464,503		

事業活動収支内訳表

平成28年 4月 1日から
平成29年 3月31日まで

(単位 円)

科 目	部 門	学 校 法 人	京都医療科学 大学	総 額	
事業活動収入の部	学生生徒等納付金	0	559,163,000	559,163,000	
	授 業 料	0	292,608,000	292,608,000	
	入 学 金	0	33,600,000	33,600,000	
	実 験 実 習 料	0	117,955,000	117,955,000	
	施 設 設 備 資 金	0	115,000,000	115,000,000	
	手数料	0	10,887,900	10,887,900	
	入 学 検 定 料	0	9,300,000	9,300,000	
	試 験 料	0	1,450,000	1,450,000	
	証 明 手 数 料	0	137,900	137,900	
	寄付金	0	176,509	176,509	
	一 般 寄 付 金	0	115,000	115,000	
	現 物 寄 付	0	61,509	61,509	
	経常費等補助金	0	55,719,515	55,719,515	
	国 庫 補 助 金	0	55,689,000	55,689,000	
	地方公共団体 補助金	0	30,515	30,515	
	付随事業収入	0	6,931,034	6,931,034	
	受託事業収入	0	6,931,034	6,931,034	
	雑収入	0	13,777,077	13,777,077	
	私立大学退職金財団交付金	0	6,515,040	6,515,040	
	その他の雑収入	0	7,262,037	7,262,037	
	教育活動収入計	0	646,655,035	646,655,035	
	教育活動収支	人件費	4,486,820	345,410,821	349,897,641
		教 員 人 件 費	0	249,323,605	249,323,605
職 員 人 件 費		4,486,820	86,534,821	91,021,641	
退 職 金		0	3,228,450	3,228,450	
退職給与引当金繰入額		0	6,323,945	6,323,945	
教育研究経費		0	208,959,482	208,959,482	
実 習 委 託 料		0	4,157,120	4,157,120	
実験実習材料費		0	3,122,109	3,122,109	
消 耗 品 費		0	31,597,862	31,597,862	
印 刷 製 本 費		0	3,896,262	3,896,262	
水 道 光 熱 費		0	13,906,949	13,906,949	
旅 費 交 通 費		0	11,020,756	11,020,756	
施 設 維 持 費		0	6,665,420	6,665,420	
設 備 維 持 費		0	21,483,688	21,483,688	
厚 生 費		0	3,646,362	3,646,362	
通 信 費		0	2,267,217	2,267,217	
保 險 料		0	426,532	426,532	
賃 借 料		0	303,769	303,769	
運 送 費		0	62,242	62,242	
諸 会 費		0	4,062,314	4,062,314	
会 議 費		0	1,808,199	1,808,199	
報酬・委託手数料		0	20,181,936	20,181,936	
奨 学 費		0	2,970,000	2,970,000	
その他の経費		0	1,727,588	1,727,588	
減 価 償 却 額		0	75,653,157	75,653,157	
管理経費		8,768,473	67,462,728	76,231,201	
消 耗 品 費		245,454	3,469,055	3,714,509	
印 刷 製 本 費		0	4,564,468	4,564,468	
水 道 光 熱 費		143,521	2,248,494	2,392,015	
旅 費 交 通 費		1,064,337	1,354,766	2,419,103	
施 設 維 持 費		287,706	4,100,060	4,387,766	
設 備 維 持 費		95,594	1,497,641	1,593,235	
厚 生 費		0	1,134,294	1,134,294	
通 信 費	574,777	2,707,935	3,282,712		
保 險 料	6,193	97,017	103,210		

(単位 円)

科 目		部 門	学 校 法 人	京 都 医 療 科 学 大 学	総 額		
教育活動収支	事業活動支出の部	賃借料	137,076	2,147,528	2,284,604		
		租税公課	80,000	0	80,000		
		広報費	0	15,976,086	15,976,086		
		運送費	0	56,920	56,920		
		諸会費	0	395,060	395,060		
		会議費	675,934	0	675,934		
		報酬・委託手数料	4,553,325	16,345,432	20,898,757		
		国庫補助金返還金	0	44,000	44,000		
		その他の経費	338,862	2,461,436	2,800,298		
		減価償却額	565,694	8,862,536	9,428,230		
		徴収不能額等	0	0	0		
教育活動支出計		13,255,293	621,833,031	635,088,324			
教育活動収支差額		△	13,255,293	24,822,004	11,566,711		
教育活動外収支	事業活動収入の部	受取利息・配当金	0	1,091,651	1,091,651		
		その他の受取利息・配当金	0	1,091,651	1,091,651		
		その他の教育活動外収入	0	0	0		
		教育活動外収入計	0	1,091,651	1,091,651		
	事業活動支出の部	借入金等利息	0	0	0		
		その他の教育活動外支出	0	0	0		
		教育活動外支出計	0	0	0		
		教育活動外収支差額	0	1,091,651	1,091,651		
		経常収支差額		△	13,255,293	25,913,655	12,658,362
		特別収支	事業活動収入の部	資産売却差額	0	0	0
その他の特別収入	0			59,176,980	59,176,980		
施設設備寄付金	0			48,322,748	48,322,748		
現物寄付	0			3,729,232	3,729,232		
施設設備補助金	0			7,125,000	7,125,000		
特別収入計	0		59,176,980	59,176,980			
事業活動支出の部	資産処分差額		0	0	0		
	その他の特別支出		0	0	0		
	特別支出計		0	0	0		
	特別収支差額		0	59,176,980	59,176,980		
	基本金組入前当年度収支差額	△	13,255,293	85,090,635	△	71,835,342	
基本金組入額合計		0	△	701,033,329	△	701,033,329	
当年度収支差額	△	13,255,293	△	615,942,694	△	629,197,987	
(参考)							
事業活動収入計		0	706,923,666	706,923,666			
事業活動支出計		13,255,293	621,833,031	635,088,324			

貸借対照表

平成29年 3月31日

(単位 円)

資産の部				
科	目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産		2,460,669,331	1,757,532,948	703,136,383
有形固定資産		2,398,511,131	1,693,704,893	704,806,238
	土地	449,530,000	442,095,000	7,435,000
	建物	807,725,600	837,855,117	△ 30,129,517
	構築物	26,404,862	14,646,377	11,758,485
	教育研究用機器備品	370,706,281	256,381,953	114,324,328
	管理用機器備品	7,917,071	8,960,444	△ 1,043,373
	図書	105,209,317	101,338,002	3,871,315
	建設仮勘定	631,018,000	32,428,000	598,590,000
特定資産		61,652,006	63,321,861	△ 1,669,855
	退職給与引当特定資産	61,652,006	63,321,861	△ 1,669,855
その他の固定資産		506,194	506,194	0
	電話加入権	446,184	446,184	0
	施設利用権	10	10	0
	出資金	10,000	10,000	0
	保証金	50,000	50,000	0
流動資産		1,076,317,986	1,682,746,690	△ 606,428,704
	現金預金	1,055,376,021	1,653,876,704	△ 598,500,683
	未収入金	15,816,807	24,561,013	△ 8,744,206
	前払金	3,585,415	2,766,085	819,330
	研修旅行費預り預金	1,539,743	1,542,888	△ 3,145
資産の部合計		3,536,987,317	3,440,279,638	96,707,679
負債の部				
科	目	本年度末	前年度末	増 減
固定負債		61,652,006	63,321,861	△ 1,669,855
	退職給与引当金	61,652,006	63,321,861	△ 1,669,855
流動負債		286,959,709	260,417,517	26,542,192
	未払金	117,826,310	31,894,159	85,932,151
	前受金	160,622,500	219,257,500	△ 58,635,000
	預り金	6,954,816	7,715,470	△ 760,654
	仮受金	16,340	7,500	8,840
	研修旅行費預り金	1,539,743	1,542,888	△ 3,145
負債の部合計		348,611,715	323,739,378	24,872,337
純資産の部				
科	目	本年度末	前年度末	増 減
基本金		3,581,723,294	2,880,689,965	701,033,329
	第1号基本金	3,543,723,294	2,842,689,965	701,033,329
	第4号基本金	38,000,000	38,000,000	0
繰越収支差額		△ 393,347,692	235,850,295	△ 629,197,987
	翌年度繰越収支差額	△ 393,347,692	235,850,295	△ 629,197,987
純資産の部合計		3,188,375,602	3,116,540,260	71,835,342
負債及び純資産の部合計		3,536,987,317	3,440,279,638	96,707,679

注記

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

徴収不能引当金

債権の徴収不能に備えるため、個別に見積もった徴収不能見込額を計上している。

退職給与引当金

退職金の支給に備えるため、自己都合による期末要支給額(92,186,675円)の100%を基にして、私立大学退職金財団に対する掛金の累積額と交付金の累積額との繰入れ調整額を加減した金額を計上している。

(2) その他の重要な会計方針

預り金その他経過項目に係る収支の表示方法

預り金に係る収入と支出は相殺して表示している。

2. 重要な会計方針の変更等

該当なし。

3. 減価償却額の累計額の合計額

1,118,265,685円

4. 徴収不能引当金の合計額

0円

5. 担保に供されている資産の種類及び額

なし

6. 翌会計年度以後の会計年度において基本金への組入れを行うこととなる金額

89,420,216円

7. 当該会計年度の末日において第4号基本金に相当する資金を有していない場合のその旨と対策
第4号基本金に相当する資金を有しており、該当しない。

8. その他財政及び経営の状況を正確に判断するために必要な事項

関連当事者との取引

関連当事者との取引は、次のとおりである。

属性	役員、法人等の名称	住所	資本金又は出資金 百万円	事業の内容又は職業	議決権の所有割合	関係内容		取引の内容	取引金額 円	勘定科目	期末残高 円
						役員の兼任等	事業上の関係				
当該学校法人と同一の関係法人をもつ法人	株式会社 島津アドコム (注1)	京都市中京区	40	広告代理店	—	—	ホームページ・広報誌等の製作	ホームページ・広報誌等の製作	7,124,748	-	-
当該学校法人と同一の関係法人をもつ法人	島津メディカルシステムズ株式会社 (注1)	大阪府淀川区	105	医療機器販売修理保守	—	—	機器備品の保守・修理	医療機器備品の保守料・修理料 (注2)	15,323,914	前払金	642,857
当該学校法人と同一の関係法人をもつ法人	株式会社 島津理化 (注1)	大阪府北区	30	教育用理化学機器販売業	—	—	機器備品の購入	教育機器備品の支払 (注2)	11,724,954		
当該学校法人と同一の関係法人をもつ法人	太平工業株式会社 (注1)	京都市右京区	45	総合建設業	—	—	校舎の建物・設備の補修及び設置	建物・設備の補修・設置費支払 (注2)	599,999,740	前払金	186,100

(注1) 当法人の関係法人である株式会社 島津製作所の子会社である。

(注2) 一般的取引条件と同様に決定している。

固定資産明細表

平成28年 4月 1日から

平成29年 3月31日まで

(単位 円)

科 目		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却額の累計額	差引期末残高	摘 要
有形 固定 資産	土 地	442,095,000	7,435,000	0	449,530,000	/	449,530,000	
	建 物	1,298,693,688	1,616,899	0	1,300,310,587	492,584,987	807,725,600	
	構 築 物	60,978,534	12,916,800	0	73,895,334	47,490,472	26,404,862	
	教育研究用機器備品	757,967,116	164,289,692	0	922,256,808	551,550,527	370,706,281	(注1)
	管理用機器備品	33,012,961	1,167,919	0	34,180,880	26,263,809	7,917,071	
	図 書	101,338,002	3,871,315	0	105,209,317	-	105,209,317	(注2)
	建設仮勘定	32,428,000	598,590,000	0	631,018,000	/	631,018,000	(注3)
	計	2,726,513,301	789,887,625	0	3,516,400,926	1,117,889,795	2,398,511,131	
特定 資産	退職給与引当特定資産	63,321,861	6,323,945	7,993,800	61,652,006	-	61,652,006	
	計	63,321,861	6,323,945	7,993,800	61,652,006	-	61,652,006	
そ の 他 の 固 定 資 産	電話加入権	446,184	0	0	446,184	-	446,184	
	施設利用権	375,900	0	0	375,900	375,890	10	
	出 資 金	10,000	0	0	10,000	-	10,000	
	保 証 金	50,000	0	0	50,000	-	50,000	
	計	882,084	0	0	882,084	375,890	506,194	
合 計	2,790,717,246	796,211,570	7,993,800	3,578,935,016	1,118,265,685	2,460,669,331		

(注1) 当期増加額のうち 149,231,389円は新棟建築に伴う機器備品の取得であり、
2,843,183円は現物寄付による。

(注2) 当期増加額のうち 886,049円は現物寄付による。

(注3) 当期増加額は 新棟建築に係るものによる。

借入金明細表

平成28年 4月 1日から

平成29年 3月31日まで

(単位 円)

		借 入 先	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	利 率	返 済 期 限	摘 要
長 期 借 入 金	公 金 融 機 関								
		小 計	0	0	0	0			
	市 金 融 機 関								
		小 計	0	0	0	0			
	そ の 他								
		小 計	0	0	0	0			
			計	0	0	0	0		
短 期 借 入 金	公 金 融 機 関								
		小 計	0	0	0	0			
	市 金 融 機 関								
		小 計	0	0	0	0			
	そ の 他								
		小 計	0	0	0	0			
			返済期限が1年以内の長期借入金	0	0	0	0		
		計	0	0	0	0			
		合 計	0	0	0	0			

基本金明細表

平成28年 4月 1日から

平成29年 3月31日まで

(単位 円)

事 項	要 組 入 高	組 入 高	未 組 入 高	摘 要
第 1 号 基本金				
前期繰越高	2,843,255,885	2,842,689,965	565,920	
当期組入高				
1. 土 地				
隣接地の取得に係る組入れ	7,435,000	7,435,000		
小 計	7,435,000	7,435,000	0	
2. 建 物				
PHSアンテナ設置に係る組入れ	1,616,899	1,616,899		
過年度基本金組入れの繰延高	△ 115,920,500			
翌年度基本金組入れの繰延高	115,920,500			
小 計	1,616,899	1,616,899	0	
3. 構 築 物				
RI排水設備に係る組入れ	5,140,800	5,140,800		
太陽光発電設備に係る組入れ	7,776,000	7,776,000		
小 計	12,916,800	12,916,800	0	
4. 教育研究用機器備品				
新棟建築に伴う取得に係る組入れ	149,231,389	59,811,173	89,420,216	
その他の機器備品の取得に係る組入れ	12,215,120	12,215,120		
現物寄付に係る組入れ	2,843,183	2,843,183		
小 計	164,289,692	74,869,476	89,420,216	
過年度未組入れに係る組入れ		565,920	△ 565,920	
5. 管理用機器備品				
管理用機器備品の取得に係る組入れ	1,167,919	1,167,919		
小 計	1,167,919	1,167,919	0	
6. 図 書				
図書の取得に係る組入れ	2,985,266	2,985,266		
現物寄付に係る組入れ	886,049	886,049		
小 計	3,871,315	3,871,315	0	
7. 建 設 仮 勘 定				
新棟建築工事に係る組入れ	598,590,000	598,590,000		
小 計	598,590,000	598,590,000	0	
計	789,887,625	701,033,329	88,854,296	
当期末残高	3,633,143,510	3,543,723,294	89,420,216	
第 4 号 基本金				
前期繰越高	38,000,000	38,000,000	0	
当期末残高	38,000,000	38,000,000	0	
合 計				
前期繰越高	—	2,880,689,965	565,920	
当期組入高	—	701,033,329		
当期末残高	—	3,581,723,294	89,420,216	